よ募る南支の排

【吉林特徳三日韓】吉林新政府の で行政を邀付と近く完全な人替を 次行する権機ちとい

他による増加九百 の城省原業による

經常部

臨時部

三二、八〇五

一三億三千

三百廿萬圓

豫算原

吉林政府の

幹部顏觸

在住不可能なら

しめる

南京政府と實業界の新方針

巡警

一を派して

抗日

日内に登記を除するささもに四日 日内に登記を除するささもに四日 日本に登記を除するささもに四日 日本に登記を除するささもに四日

表面化

漢口抗日會

絕交決議

四五〇

純節約額

むまでだ。

會

排貨實行

邦人を警戒

载

政府委員の

て関った

日

教育總長 李 次 整 次 一种

寧自治政府

(刊目)

學良氏の 得

占據による差押へ財産は充分なる注意を加

及び紀念碑、個像領は転進を以て保

否認

露軍滿洲侵入

世正當の理由なくして支那人を逮捕せる事無し温泉を歌歌事者に選出した

双代表聯盟理事命

貫情

帰事性に関し日本軍の行動につき種をの覚し行はま

とにつき名を関節に集相を理解させた

事變を機とする北支那の形勢頓に緊張し來つた。
「東京な神へ三派合同の一大勢力結成の計畫を進めつくあり滿洲韓復榘氏を加へ三派合同の一大勢力結成の計畫を進めつくあり滿洲を窺つてゐた馮玉祥、閻錫山兩氏は益々張學良氏の勢力根本から覆を窺つてゐた馮玉祥、閻錫山兩氏は益々張學良氏の勢力根本から覆を現って出發。滿洲事變の推移を注視し虎視耽々として機會の至る

日外交流針につき機響した後離介 な午髪を共にし離上新日が針を設 さ午髪を共にし離上新日が針を線 でド海へ針いたが外交部を決定 はまで外交問題の處理に健るできる。 はまで外交問題の處理に健るできる。 はまで外交問題の處理に健るできる。 はまで外交問題の處理に健るできる。

倒學良の準備を進む

群氏は山西から鷹鬼政府の通電に と程と準備が進めてぬる、又端玉 く程と準備が進めてぬる、又端玉 の関係は早く質符に移りて の自主政府を組織民職合して張學良 とてある 顧氏、蔣氏に 外交方針を建議

東麓城氏さ共に群が孫氏に會見 頭電な登したが信局は之を極秘に登成し無張剛氏の下野や要求する 【上海特電三日整】張學與氏の命 滿洲問

歐米言論界に送る

題宣言文を

正しき認識を求めるために

満鐵社員會愈よ起つ

代理司令部

する智で事態の 配好に英女に

同幹事長の手段

拓務省案を支持 減額は

朝鮮總督府の方針 各派分野

關外の東北軍を指揮

父通委員會≧移

十縣の際票を総立し変るは七縣の「東京三日粉」府縣倉職以邀職は一日和歌山県の際票を以て二府三

中全文大案一七

日午前九時變長春へ日午前九時變長春へ 蛇角

される事さなってゐる 臨情者經常部 二八三、六六三 臨時部 二四、二三四 「一七五八」 「一七五八」 「四本」 「一七五八」 ○数した、ナアニ又催眠を持つて住人こさに、政府と微彩界さの意見一人こさに、政府と微彩界さの意見一

方」財政整理による部 (関等の行動に出力をうである、自してあるさ能するが故に、米間は、 他れ百パー 0 脚で研究した。

主に越入院、 選に被も年買をお

リンディは漢口までいつて指水 石間脱較人の統治に停放を輸へ出

背叛逃亡

劉珍年氏部下

※ 無いででは、 ころのは、 一般を変して居るのは立都である。 ころのは立都である。

料にして、喧嘩かの仕事を自分の職にある、異様の舞

在奉要人職 續々錦州

總退學首謀の

毎時は二ヶ所な除き続ての城門から撤退と他方市3時間の武装が哨兵は将通時官を交代費さなった 天府警察事務は支那側要人の政治的委員會成立次第直ちに之を譲渡する管

北平で善後會議

東北派幹部を召集し

昨成立、土地 るものあり二日更に廿三名が選挙を名歌にかった。一が一日入撃すべきとなられた、一が一日入撃すべきとながばか十二名だけが入校欠野時間を唱へて一 紀本業るさして選校職分に附され、電車をの継ば懸電器者十二名は軍 がその後なほ不穏の行動な機け **怊學生退校處分**

学で 間の 金銭を座げた 間の 金銭を座げた 一 対事態に関し 廣田大使で 再度 長時

貴院視察團

第二班昨夜出發

数日経つた後のここであった。
て、家天鬼で大連へ向ったのは、
ダットと武村とが小夜子か連れ

機性の女公

種がした。

遼寧派遺學生

の現象閣第二既長大河内鎮耕子な初の東京特観三日登り貴族院の消耗

湯男(公正)中村郷九郎氏(交友) 郷

メットは何れにご金か出しても ないから、小夜子を課って覧いた。 では、さう時村へ突然したのであったが、武村は水畑しなかった。 かう頑強に云ふのであった。 から頑強に云ふのであった。

校園が出し職家と二日夜陸路時間、那架野生二十七名は事態後職器選挙を出ているは事態後職器選挙 した【李天電話】

ダットの庇護を受けて以来、し

ソウエト聯邦通商代表部

が所のお戦みではありますが

かカラウン 水類。狐(茶及黒)。アストラカン大勉强御希望の向は御來店現物御覧を大勉强御希望の向は御來店現物御覧を大勉强御希望の向は御來店現物御覧を

温御希望の向は御來店現物御覽を 温御希望の向は御來店現物御覽を 一人を「一人」

その三日目の新さなり、ゲット

御家庭奥様の御嬉び

毛織物、絹織物專用化學的新發明

目の書には戦者する。

糖しく思はれるのであった。 糖しく思はれるのであった。 生て来たその些活が、なつかしく 夜子は不安であり、綴しくもありいか心配は無くなつたが、佛し小

ほんこん丸船客 特電三日曜』五山入家野店の配店 特電三日曜』五山入家野店の配店 松下伯がダットに受けった!

全体脈形大郎片(浦綴々進部水長) 事務打合せのため三日八時大連 着列車にて奉天より帰連したが 周日二十一時三十分養列車にて 奉の客 日午後七時五十五分沙河口驛者出張中の處途中鞍山視察の上三位堂卓雄氏(高纖理事) 季天に 谷村正友、濱田耕作

Ξ

滿鮮總務賣元

石鹼工

大連出張所 題出張所

を子の膜の異様な刺音が、熱心に へを子の膜の異様な刺音が、熱心に へ ・ の要目のことであったが、グランド・ホテルの総下位の能へ、一通・ド・ホテルの総下位の能へ、一通・

一般銀行業務確實に御取扱申候 **資本金 二百萬圓(拂込清)** 工業用糊

賣の確的能効 弊同製剂特製 風藥、噯藥 蒸餾水は帝日採餾シて居ます 伊 勢

夛少に拘らず御

用命順上ます

に阿用を達します。

粉文化糊製造元持田商店 スター糊 大选市岩代町一四三 幕三 10十四萬

會 性大連商業銀行 电話 国三三四七年五〇〇二年

插書 伊藤順三

謎

史

其他 支那吳端人子供服 が

技公教德 · 地當二十七日連續 店草

昇給停止は 仕方無い 石本人事課長談

戰死者追悼會

の式場『下岡』道族席

を寄述しこの認は途看されつてるあため花輪だけなってるまため花輪だけ

附近蟹が低粉中多くの脈脈により の横索を臭へて裾飾した『四平街類次は三日午前一時四平街甕動所 十五米まで前進なつぐけ脈に多大板立守齢解第五大脈第一中膝高橋 (鏡脈を受けながら異歌に終八百八

東本裕び身に載ケ所の質迪 電話 の複素を軽くて概念され 『四平街

州长

祭はこの国家的機能者に對 か解ることにすべくもくろまれて前十時より執行される服務一共に低盛へ持ち行き、その職無祭

佐藤氏遭難か

伊通河鐵橋で

勇敢な守備隊員

様である、殊に

さなつた滅戯ハルピン単戦事務所

身に敷箇所の弾丸を

受け乍ら前進し絶命

慰靈祭ご長春の意嚮

弔旗を寄進し

SH. ものはこの

修澹な雙陽の被害 既に野菜家畜類は全滅して

千の敗兵流れ込み

萬寶山鮮農 出稼ぎ

冬仕度に衣類掠奪

田に触きに出たが装標者は來年度に対し、一直製山水田は本年度無数様であつ、「場」で答問された「他の対しの水

四十四名の中

四三名だけ

の許可が出したづ事繁神能なもの許可が、更に三日附ヤマトホテルの三ケ所に計可内蔵を見たが、からが、更に三日附ヤマトホテルときたが、更に三日附ヤマトホテル出したが、更に三日附ヤマトホテル出したが、更に三日附ヤマトホテル出したが、更に三日附ヤマトホテル出したが、更に三日附ヤマトホテル出したが、更に三日附ヤマトホテル出したが、からの計画がはものというでは、

婚

禮

お

履物

11

(#)

沙河口勸商場 電九九七一番

浪速町三丁目

電五七一八番

-

のがる

ところ数日で書きるであらう。野いないとの大部隊であるため食機能 かられるため食機能 からして二千 下

ない、「いいないであるかない、「ないないないであるから」、

趣味質で婦人會の代表、門徒多數

の答ださ『長春

我兵入城し

治安維持

牛莊秩序回復

馬賊團を撃退し 我装甲列車歸る 人林附近で襲ひ來る

かった受け三名 か受け三名 かられて同村

他で各単校も二日から標業を際かり、京で監禁された後近大學板像を 一般氏外下四数度は各學校聯合の疾 が大外下四数度は各學校聯合の疾

年に取着されるだらうさ見られてからを野村をよって、なり許否決定は明かまることとなり許否決定は明むを要することとなり許否決定は明確を要することとなり許否決定は明確になって、

がいなるのは大性これで一段。 大連盟を終て指令を交附した かとるダンスホールを正式計

産兒制限

尼半〇二〇二〇二旦

披露宴は簡略に時間と費用は經濟に

大連市

昭遼

一式

リ大佐機顛覆す

形勢悪化す 武昌漢陽も

十五日から

改正實施

地域り張におんてつ着居官と ないま数特値下かてろりにい らさすとに設さら発息を編制 そ白 て側のい側めにすっか と生 居地は、安まな、て世

満銭ダ

昨朝漢口で離水せんとし

夫妻は無事機體大

破

十三月四十四名は廿日以來院務兵によれば滯成縣果糊皺流居住館農

| 百名に襲撃されたが、勇敢なる | 自撃局では地方自治権を駆ける邦人を敬容せるがめが装 (見大信)料除を取けるがとなると、四平街電話」

林西の邦人 新】 「作歌らとむる事さなつた『奉天電』に献ふべく動水の時機能に放除な」見込みなく明釈上報に

大家は今朝十時上流地方水紫線祭 機能の振味挺にしく大家は今朝十時上流地方水紫線祭 機能の振味挺にしく

解よりに数はれた

純天津產

浦鐶々道部列車運転の改正ダイ

燒栗卸賣

始

たこさは配釈の疑くであるが、版 たこさは配釈の疑くであるが、版 ではく、楽る十五日より實施の ではく、楽る十五日より實施の では、後つて空 では、後つて空 では、後つて空 では、後つて空 では、のは、ため でなったため

大連市西公園町一〇七一家 条 洋 行

伊勢屋。

於於於 配 半 の 一 の

E

ナ し

無事避難

発萬圓の

時計密輸

神戸税關から手配で大連署活動

カ月二十二日杯西な出費せる杯西の下に二日午後五時郷家・屯・り仕立てた製時が車提議の下に二日午後五時郷家・屯に戦器・大月二十二日杯西な出費せる杯西

鈴木の手焼

型、元はるびん対総仕市内早苗町 管日利事の財調べた受け、大熊犯 被疑者を續々召喚 しけ逃亡し

監禁教授釋放

土地疑獄公判は

本語市役所では今回の日支兵航突 日午後二時から中央公開忠駅城前 日午後二時から中央公開忠駅城前 日午後二時から中央公開忠駅城前 にがて戦役者歌歌駅を執行するこ にがて戦役者歌歌駅を執行するこ

來月

中旬に開廷

に横大するものさ見なが、取制の進展につい

られてゐる

なほ日貨銀成も二日から管行され

甘栗太郎

忠靈塔で

類離大々的特價提供

伊勢町(浪速町角)電四六五五四八六九番

慰靈祭

六日午後二時

佐告は卅八名の多數

大の結果、来る十一月十二日より級 明は無味所聞さ続き上聞さ打合せ 力を据び起訴されてよりや態以上 の時日を要したが、この疑踪の公 の結果、来る十一月十二日より級 新流行の健康法のないようのはすぐからにすぐからなりをかりますりかりをかす

正教行場において行はれるが周水 世界発行は四日午前九時より周水

三日間の撃定でナッ酸がに際極される等でこれが無難に随る駆逐人 は発さ満洲在野級野外の全部に取 つてゐるから定めし野々もい波延 辛美味とい上品な味。

猛烈な投手戦を演じ

世界野球選手權爭覇戰

カ軍見事に雪辱す

大商創立廿周年 記念陸上運動會 大連運動場で盛大に

見性を支へるやらで生徒 根して第二位を占め優勢、その 取分け五年生徒の機能職は空間 二中運動

日本新記錄續出

難鮮農を一

齊射擊

本学の日本リシー 一着佐世保 一芸分二二秒六 (大舎新記録) 本郷守府、四分二二秒六 一着佐世保 三分一二秒六 (大舎新記録) 本海町四日米リシー 一着佐世保 三分一二秒六 (大舎新記録) 本 (大舎新記録)

大連第二中整役の第八回陸上運輸

年前中春組の母脈左の短くである 第一位D組九九駄、第二位A組 七八點、第三位日組五六點、第

その都で森崎野は四百米自由なで とた名古屋高融清池は五十二秋二、女

でオミットさる

此の欄に有り

寫眞原板問題解決の鍵は明日の

明るい店 大道市連鎖有線通

神跳へ部とレデーメード部

北大橋の戦闘に於て名譽の戦死を 昭和左十月日 日(月曜日)午後一時三十分より奉天忠霊 ので、大学の戦闘に於て名譽の戦死を がで、大学の戦闘に於て名譽の戦死を がで、大学の戦闘に於て名譽の戦死を がで、大学の戦闘に於て名譽の戦死を がで、大学の戦闘に於て名譽の戦死を がで、大学の戦闘に於て名譽の戦死を がで、大学の戦闘に於て名譽の戦死を がいた。 がいた。

お三六五六番

大人人人员向自 常に最新施行品罪賞

服はコルヤカに

本湖(平旗) 二時十五分 年旗 二時十五分 けふの小洋相場 (正午)

可さる

舞踊の

0大0 0九A 0 # 2 A

4において駆然る熱狂神に駆びはが魔チー 一A 對零、 換手のアカ 東機脈左の娘と 東機脈左の娘と 東機脈左の娘と 東機脈左の娘と

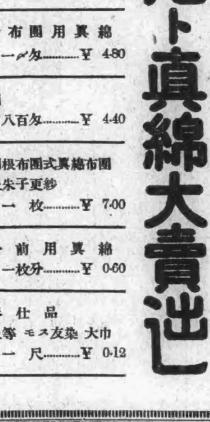
ア軍敗る

獨立守備步兵第二大隊

梶田小兒科醫院



→ 校.....¥ 7.00 丹前用異綿 一枚分.....¥ 0.60 奉仕品 上等 モス友染 大巾





御散歩の御途次にも

是非 輪 入 元 大連市伊勢町一〇一 御試 聽

大連市伊勢町一〇 電話七八四二番

販賣部

·
著音器店

第21四一五番

商

六

H 中蓄音器店

湖邊の晩鐘の感ある ラ 蕃 音 器

大

提 蕃 音 器 8

P フオニッ

ンロサ

•

ニニも四電・端川ーニルタ、街鎖連

新 日 た 0 御 家 行 庭 樂 1: 4= 内

秋

進調

名物毛存か來舖

みふと屋

■ 6085 ± 22660 ±

阿

(204)

從来のものと趣を異にした

室内式

フリ、

12

レンジ、ネーブル

ル、レモン・グレーブフ

荷

難關は突破出來よう

各銀行の周到な用意ご援助で

奉天官銀號と邊銀

以下、大学裏一億元以下さして此 最高階度の考察を以て職まれば心 最高階度の考察を以て職まれば心

割に塗するから開業するも

「連年職等のために多分の財命を握 ち聞内出兵に次で本郷を北平に移 ち聞内出兵に次で本郷を北平に移

一次ではからうさいふるが大性の目が、本要な十月元と見たら確けであることがあるさいかららない。 一般に高さに対する機様で参照三十一般に高さに対する機様で参照三十一次であるといる者もある、俳も戦

さいふのが大性の目

う使へない、これは反面支那、印度メキシコの貨幣があがら、而してその間の貨幣が最も効果に通用する間をのではもあれずるだらう、英間は塗本位制を撥して米佛に重い袋を易むするだらう。英間は塗本位制を撥して米佛に重い袋をの間であるだらう。

九個十一缕で腰り受け、繁架場所を配ったの分

按分し 祭覧が出ます

いたってるる、つまりへ

重い金袋

◇─ピ氏の演説

しない、配して財産日銀、牧支銀製、和総金融分、八十萬個微調に製、和総金融分、八十萬個微調に製工がの大米は左の短くである(個以下切捨。本年八月末山現在)財産自衛報(個一一〇九五、〇八九時間評價額一一、三六五、二七九時間評價額一一、三六五、二七九時間評價額一一、三六五、二七九時間評價額一一、三六五、二七九時間評價額一一、三六五、二七九時間評價額一一、三六五、二十四、建物は

生物教室の好きは少数に いるのではない。それ」 の質はがあり、それ」 の質はがあり、それ」

を蒙町四番地に置き、存立期限を整町四番地に置き、存立期限を開放さる行ぶものであるが、そのではいて戦産のであるが、そのして機造することも目前さしてぬる八十萬個の優かを開始した。 大き は して機造することを目前さして地震することを目前さして地震することを目前さして地震することを目前さして地震することを目前さして必要することを目前できる。

斉三氏及び美川同支配

共同財産で

磅爲督の下落で

食借料照表による借方の 部

して一月以降の入極

特市

産 況

出時時時

值值值值 上海標金 七七七七

七三二兩五七三二兩五七三二兩五

中度麻袋 育筋直積 三層比次分三 育筋直積 三層比次分三

對外貿

九月中の

我海運界悲鳴

建値變更は實現難

東京戦闘を受けている。 「中国の大型域であったさいへる。」 「中国の大型域であったさいへる。」 「中国の大型域であったさいへる。」 「中国の大型域であったさいへる。」 「中国の大型域であったさいであるが、 「中国の大型域であった。」 「中国の大型域であった。 「中国の大型なる。 「中国の大型であった。 「中国の大型であった。 「中国の大型であった。 「中国の大型であった。 「中国の大型であった。 「中国の大型であった。 「中国の大型であった。 「中国の大型であった。 「中

大一豆低落 大豆は 大一豆低茶 大豆は (低落を辿り豆粕受相伴れて軟弱、 豆油は保合商駅を示し高さは 軟調を辿った

手形交換高(三 日) 全 「0克枚 「克克」」 至 1、201、克面

替

相

場

大変を関うの金本位継停止によりて歌ぶり、 ・ では、いかため直接の打撃なる。 ・ では、いかため直接の打撃なる。 ・ では、で、我が国の質量が多のといって、 ・ で、我が国の質量が要ない。 ・ で、我が国の質量が多数で、 ・ で、我が国の質量が多数で、 ・ で、我が国の質量が多数で、 ・ で、我が国の質量が多数で、 ・ で、我が国の質量が多数で、 ・ で、我が国の質量が多数で、 ・ で、 ・ で 、 ・ で、 ・ で、 ・ で、 、 で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ 、

買氣を松をしめたが 関無薄による一 数さみて動盤

小式會社を組織

禁町四番地に置き、

止貨現送激増で 内地株式崩落す 鐘紡は九圓安、諸株共新安値

大帝戦は撤分多かったが 大帝戦は撤分多かったが 大帝戦は撤分多かったが

物價調

中國實業銀行 青島支店取附

り明日の際応時が製造にれてある 製鋼し附近に中国、交通銀行等あ 製鋼し附近に中国、交通銀行等あ 製鋼し附近に中国、交通銀行等あ 年末金融 ● キ上一〇下六
の 本射師初 ――アワビ上一九下一三
の 本別師初 ――甲イカ上四〇下二五
入
本内地物 ――甲イカ上四〇下二五

国に窓下る網路響の取組は年末送 国に窓下る網路響の取組は年末送 ため之れによる年末金融に強いの には服然網合ふさしても解一後国 でくべくその繁葉に養毛な無い強い。 は、その繁葉に養毛な無い。 の正質現底は一般に乗扱されと の正質現底は一般に乗扱された。 の正質現底は一般に乗扱された。 の正質現底は一般に乗扱された。 の正質現底は一般に乗扱された。 の正質現底は一般に乗扱したが、 の正質現底は一般に乗扱された。 の正質現底は一般に乗扱したが、 の正質現底は一般に乗扱された。 の正質な一般に乗扱された。 の正質な一般に再述な 懸念さる 預金利上招致か 急緊財政案 英下院を

通逈

「ロンドン二日教」イギリの整然は成立したわけであること、なった、これであることになった。これであることにに続いる。

かめつた連鎖際店

11.326.1 415.7 898.3 173.7 132.535.0 18 667.7 848.8 2.675.6 1.087.2 316.1 13.856.0 3.447.6 981.0 488.1 13.1 SLOA \$ 57.4 257.9 43.3 188.5 57.2 133.0 278.8 841.7 57A 418.4 137.3 155.2 25,065.3 1.642.4

348.8 889.7 66.3 138.3 1.092.1 581.7 油 8,610,0 2,180,0

粉 6.0 77.9

麻袋 環境服者共四分の三安高 高端 名 電域服者共四分の三安高 東京 電地場で多価域観から勝間側 1 め不安心乍ら価域観から勝間側 1 の不安心乍ら価域観から勝間側 1 の不安心乍ら価域観から勝間側 1 の不安心乍ら価域観から勝間側 1 の不安心乍ら価域がら勝間側 1 の不安心乍ら価域がら勝間側 1 の不安心乍ら価域がら勝間側 1 の不安心乍ら価域がらいる。

麻袋見送り

金單合延定 製造 取 製造計引期 株

:醫

内

機な

全国公司 1000 中国 1000 中国

株(弱保合)

二十三個四十四

正 金、經勘定)
日本向泰籍資。經百國)空國西
一五日夏(同) 空國西
一海向泰籍資。經百國)空國西
一海向泰籍資。經百國)空國西
一海向衛館資(巴)三臺中人分坐
米國南電館資(巴)三臺中人分坐
米國南電館資(巴)三臺中人分之
新育向電館資(巴)三臺中人分之
新育向電館資(同)三臺中人分之
新育向電館資(同)三臺中人分之
新育向電館資(同)三臺中人分之
新育向電館資(同)三臺中人分之
新育向電館資(同)三臺中人分之
新育向電館資(同)三臺中公分
同
電子與

「四十五日排資(同)三臺明

「四十五日排資(四十五日排資(回)三臺明

「四十五日排資(回)三臺明

「四十五日排資(四十五日排資(四)三臺明

「四十五日排資(四)三臺明

「四十五日排資(四)三屆

「四十五日排資(四)三屆

「四)三屆

「四)三面

「四)三

東京 (東京) 1-1 大連伊勢所案内所(電五五五五四) 大連伊勢所案内所(電七五五五四) 中海 (東京) 1 大連伊勢所案内所(電七五五五四) 中海 (東京) 1 大連伊勢所案内所(電七五五五四) 中海 (東京) 1 大連 支店 (東京) 1 大連 大連 支店 (東京) 1 大連 大連 支店 (東京) 1 大連) 1

安高引箭海域 東京株式 (金額) 東京株式 (金額) 東京株 (金額) 東京株 (金額) 東京株 (金額) 東京株式 (金額) 東新海線斯 (金額) 東京 (金額) 東京

(四)

關係方

面歷訪

對外的運動に入る

大連連鎖商店代表ら

き歎願

會社負債の

七、四二一財影日録による一七、四二一財影日録による

資金財産目録及貸借料原方の部へ数字同じ)

整理方法

N N N N

ので緊緊大十元が常要一元の機算で ・ 下島元を含し合計大洋製一億二千 ・ 下島元を含し合計大洋製一億二千

1.015.8 456.7 260.7

兩行の開店熱望する

且 本年ノ本日 昨年ノ本日 9.752.3

蒲戦株の中値

は純経療的意識に於て一種の終直

额 清戦 高林 四七・〇〇 南 新株 二三・六〇 右線・引合申候間多少に向けら す物用金額上検

北地にて一路農東への東において開かれる。東において開かれる

出帆に先がち郷氏は離る

氏をはどめ三十一名、何れら山の向ったが、一行は熊郎を見郷費

張作相氏赴平

劉覺民氏語る

将介石氏の下野

第四次代表會議に出席

断に黙する黙疑を与然に確定 することは困難なやうである う論り張作相氏も一駆日中に 局に能らうさいふものなく阿等か であるが、一般日中に 局に能らうさいふものなく阿等か であるが、一般日中に 局に能らうさいふものなく阿等か

交渉相手は未定

獨立運動起るか

公債發行

診療開始

矢野公使館參事官談

東北派は頗ら焦慮

外交委員會連日開會

難局に當る者なく

電五九0四:

歐米有力紙の

家族表彰

兵役義務者の

商大專門部 展止反對を陳情

は 月後に

してゐる、而して現在天津地茂の經濟力は七萬の奉天軍を僅かに一ケ月半支へ得に瀕しつゝあり、平潔融獄會でも慰天軍の起齡を見透し今月から臧城金を祭止する愈歡を称而事態の發生により軍事的、經濟的に根據を喪失した奉天派は破産の危機原事態の發生により軍事的、經濟的に根據を喪失した奉天派は破産の危機 行詰る 道につき二日機関通信を通じ「黙れば解介確氏は繁世英氏の日本温いできる日本との日本温いである。 南京政府は否認

蔣介石氏から回答到着

保境安民は容易

して氏の立場に同様を寄せて

の代り陸軍省は三日午前 最よくら軍制・総軍者は三日午前 は、大概省東北にのきが 大概省東北にのきが が、大概省東北にのきが が、大概省東北にのきが が、大概省東北にのきが が、大概省東北にのきが が、大概省東北にのきが は歴軍行

内務省の地方行財政整理製に依れ に依り中央地方を通じ管理に一大 を理の態が吹かうさらてある抗病

出来ないから出来るだけ街 出来ないから出来るだけ街

一萬一千名

金品

にも成本では を作う型とて来た、全 を作う型とて来た、全 華氏の態度注目さる 發行せん 土木局廢止せば

顧維鈞氏歸平 一萬數千名失業

內於技術家連反對

の興味を以て悪へられて居立運動の順き結びつけられ

反對運動

スタニーを選出する一方全層 を促した、本日の技術記者を表出する一方全層 を提びた、本日の技術記者の上京を対した。日本時然大脈落を つて職権することになっても を主土木扇は二日本時然大脈落を つて職権することになっても を主工 と三日は午前九時から無難を破壊 を整理して四十年前十時就日とついるるが第一季殴さして安盛 育館で開催者出張所呈の出す とついるるが第一季殴さした。本日の技術記号の代表を表示した。

呼び、 意信をと すだらうか」

本國心打電

か出来ること、郷ましいと思ふり、ことでいっ、そんなにすぐ家出なんが、まうに述びないり。美 一さんのお嫁さんになれるさ

でする時は不慮の事態を招生く保障されぬ、新くては明年

排日宣傳はこれから

ハバピンにて秋山特派昌

論これは日本軍の行動さは全く

る風があつた、彼外の要は

法權交涉中

生命財産の安全を保障されず

中に、だんと無知を感じて來るの 「大丈夫よ、今に何さか使りかよ ではよく解らないから、佐枝子一覧がはさう思ふ?て女の心様は、

から、家を遊げ出したんだわ。 察一さんをさても好き ほんさに、 作様子は細を上げて云った。

とないで、もつこ大人になつて、たして激んだ時分から、今まで、ほんさに添山遊びすぎたわ。あたし、もう難んでられなくなつたのし、もう難んでられなくなつたのと。と、 として繋ぎます。もう選ぶだけ遊ん

でまた、今度、ごこかに遊びに行 かう。れ下らないことは応れて、 ではいところに させてしまつて、関わやまるよ 菓 御 級 高 最の 界 悉く支那の態度非難

良氏た膺懲 職者たるべき陰謀を介てついありに入込み土脈で連絡し東四省の首は 石氏の便衣隊 潜入活躍

持佈告 東支西部線に 守備隊と交戦

が爪曜するに我軍部ではついて極々の駆跳が行は

愈よ省

張學良氏を

飽迄膺懲

「出來るだけはれ」 それは真質の彼の歌だ。

か、僕にはちつさも見驚がつかな、殿めるさのできーー何で念にそんなになつたのとっながや 一般から変を消すつもりらしいか

豫算節約と各省の對策

行政基礎を

危くす

陸軍、大蔵案を一應返附

打ちしほれて居る彼な、佐枝子打ちしほれて居る彼な、佐枝子

に塗つた事のない、事美さいふ城」「下らないとを示つて、氣を謳りなにも力を聴させる女性――ま」にうつぶしてしまつた。 一次からて頂戴し、佐枝子は、柳 「いいのよっほつさいて

ちやないか――風つたなあ、泣いの場合とは、まるで事態が違ふん 彼がやさしく、肩に手をかけて

「風つたわれた」 ある決心の 第二の反抗場 Charles Jack す

まう云ふかさ思ふさ、急に佐楼 出してしまつた。

満洲世のカステーラ専門店 大連で初めて生れました

堂月 縣山市 店 張 出 通 連大 交 前番 三丰 話

店

一群長釜前崎

定價金三圓二十錢 (七百匁以上附) 月

▲玉子の白味御入用の御方様は御來店下さい無料にて差上ます御駐文の際は市内遠近に拘らず早速配達致します

上海の抗日運動と我陸戰隊の活動

年 六 和

一月で地にある――春飯とつくある。大寒密博 一月で地にある――春飯とつくある。大寒密博 一月で地にある――春飯とつくある。大寒密博 一月で地にある――春飯とつくある画際解政 一月で地にある――春飯とつくある画際解政 一月で地にある――春飯とつくある画際解政 一月で地にある――春飯とつくある画際解政 一月で地にある――春飯とつくある画際解政 「日本中では一月で地にある」と表密博 本書のでは一月で地にある。大寒密博 本書のでは一月で地にある。大寒密博 本書のでは一月で地にある。大寒密博

事變解決まで 貿易は不況 事にて 日森虎雄

日報源の需要モメントたるもので 繋せるかな反応に乗たるに、一般を発した。が然しいない。 すり戦後でするであらう無日質な 現然が一時能な、しかも和解ない、 のが難な感じた。が然しいかる こまは残べてるる。此二要近は中 探索であつたこまは残べては大慢 手線であった。 はないない こかも 不可能ない しかし 不可能ない こから 不可能ない こから 不可能ない こから 不可能ない こから 不可能ない こから 不可能ない こから 不可能ない ことは ない ことに といる ことに

京へ赴き大谷新市全官と事務引編 十分脱明監査を傾向代出を一路東 地大郎中閣は東る六日年後四時二 に忠武な「書犬」である▲「憲徒」 が取り附ら成立る六日年後四時二 に忠武な「書犬」である▲「憲徒」 である人「憲徒」 である▲「憲徒」 である▲「憲徒」 である▲「憲徒」 **帰國銀の金準備高**

綿糸引高

関東高 百五十個 関東 1 円限 九二、八八〇 関 三 月限 九二、八八〇 関 三 月限 九五、四 五〇

…へ田山は引取御の式株

山田商店株式部

友人總代 榮二チ昇昇

南方大旅社

(版內市)

外交方針の

(=)

の安協の

廣東

社

說

を では「一般の上は一般の多力」 「なった上は向までも解決の がいるなった上は向までも解決の れには何よりも無慮一致の努力」 には至極同感である。 はなった上は向までも解決の には至極同感である。

迁鎖商店改組案

内地に代表派遣

打開策の研究を慫慂

本 る決論の趣旨を動揺し大に運転し 所は無土運転機動化の現機に がの要路に無し軽度で表して要談に置るな人選 第一二回 上海 會議所所 を選べは電報を現て要談に置るな人選 第一二回 上海 會議所所 を選べば電報を現て要談に置る と述く内地に凝しを要路に難し直 と近く内地に凝しを要路に難し直 と近く内地に凝しを要路に難し直 と近く内地に凝しを要路に難し直 と近く内地に凝しを要路に難し直 と近く内地に凝しを要路に難し直 とがして要談でも を対面の競威を表むる響であ 各要路に直接運動 第三回建議

の上低地へ向ふさ

爾東職群令 二日付

所は飛り運動液域化の現狀に鑑み

八協力を

上京運動に開して

のふ南陸相に随情した は特に激勵 岡田青聯代表語る である事が残る▲が決して安心し である事が残る▲が決して安心し である事が残る▲が決して安心し

青聯代表

要路に陳情

常標金は土曜につき後場休會に常用優らす

見帖即

民衆的大旅館現はる

お

業業

米穀商 ◇ 志摩 E

鐵豐 谷事 の話すら四二番店

九九八公司

军譽秀天涯

大田議委員會郎よ審議を了る 大田議委員會郎と、その要旨は過去七年の經 動限制度を適用すべしこの動告報を報告した、その要旨は過去七年の經 支配周その他東洋移民に適用すべしこの動告報を報告した。その要旨は過去七年の經 支配周その他東洋移民に適用すべしこの動告報を報告した。その要旨は過去七年の經 大田議委員會に難しこれ等東洋移民に對するこ同様 大田議委員會配よ審議を避し、新和科民に對するこ同様 大田議会に適用すべしての動告報を報告した。その要旨は過去七年の經 大田議会に適用すべしての動告報を報告した。その要旨は過去七年の經 大田議会に適用すべしての動告報を報告した。その要目は過去七年の經 大田議会員の動き報告とないまない。 大田議会員、管心と審議を記し、 大田議会員、管心と審議を記し、 大田議会員、 年百八十五名を認む

大豆

尖

ナ端

= 2

五瓜(スス、便所付)

ナーワホテルシースを置する設備 三世のではあまラル 三世のではあまラル 三世のではあまラル 三世のではあまラル 三世のではあまラル 三世のではあまラル

式ナニワホテル

日申

橋ホテル

◆歌々たる非鑑を他所に軍隊を他に名をかつて戦機見物、ドサク 北米移民

間にわたり時局に関する重要協一職を遂げ十時齢去した

時局對策に關し

地方委員代表昨日滿鐵訪問

况印

御支度は何卒今中へ

豊富に取揃へました

御調度品 浪 速 町 (頭飾品)

たのな、いよく。編の出るつてい か出て仕機がなかつたんだ。」

立つてるたとめに

ないないでからは、父し振りに

始めて日本の間がそれは一日もな

眼も青くなつてるかも知れない

話童

が膨べりにかつて一人で泣いてる一覧が好いて異人なんかに行くも

黒い異人さんが五六人はらこを渡 いつたり港の中にさまりました。 黒い艦がだん~鳥に近づいて

を さんの 離か屋に着いて。

もうごうしたつて、あの心野い戯

が、附ける

もうわたもの手能から膨したくあ

000000

化粧崩れせぬ

いてあました。

站

7

5

な

5

で

がかな出戦して日本へ來ること

の繋びは言ふ終しなく、島中が大

「おい、食具備さんの顔が来るつ

大きなてよっして

もうちゃんさ美人さんにな

教教のしほらしいが

というしてお父さんやお母さんの

あるの船に縁らればならればなら

日

大橋が多く、

って來す

小部やうつ

という。 ないません、何被つて薄色の方が ないません、何被つて薄色の方が ないません、何被つて薄色の方が ないません、何なつて薄色の方が

学帯は昨年あたりから滞色が優

先になれば福や棚や其他春の花を出たっては瀬、鳳、鷹などですが春

ません【今中洋行調べ】

しか市場の質物にはすこしかくば

慰問袋

た。「でいってしや給はサック

も対値既は昨年より三四割もさが や金糸銀糸なつかつて様式な刺繍。 や金糸銀糸なつかつて様式な刺繍。

つてこんな刺繍入の本綴城で一個

秋からきだかけて

市あげは疋田縮

値段は昨年よりも三、四割安

お好に叶ひます?

中年物にもガ年都にも大きっよろ 中年物にもガ年都にはやはり夏が茶系統の小は桔梗素に極深手な刺繍を貼らたのは物館の小様に乗つた刺繍をしたのは物館の小様に乗った刺繍を貼らた をはまっつが全盛です、特向では 発年までの模様風の絞りはすたれ をはまっつが全盛です、特向では 黒、おに黒、クリームによ 帯揚は

電四四六三番

生行や帯場には人継続は 気を見え 値段は一個二三十段

四圓位

サーワグア

るみは鎮等へ通常に伝かし込んであり傾の傾から眼の周線、耳次、あ

サーワ水白粉

ミッワ

サーワ

鐵也 大連市

電燈の明るさは 新内全性を用うしい。 ・・浅い笠 ですご飛ご光を 下に短触するここがありませんと に光を果めるやうになりませんと

讀書の秋です!

どの位が適當でせう?

を多少薄めて、独劇毛にたつぶり

は不順です、あのこく平見な物域に は不順です、あのこく平見な物域に とた反射の度の強いものが理機能です。それも乳色をです。それから古くなつた酸素を 000000 半量以下 で充分

全く仕上が間に 全く仕上が間に ですから有臓にできる白 がですから有臓がれたないのですが がですから有臓がれたないのですが がですがら有臓がれたないのですが がですがらればないのですが がですがらればないのですが がですがらればないのですが がですがらればないのですが がですがらればない。 はないのですが がですがらればない。 | 世界では、一方から前いてゆくとぶぶ自秘でながら、合語 マッですから水即率が純に良く利きますので、従って二項権なして、一項をして、一項をして、一項をして、一項をして、一項をして、一方がら前いてゆくとぶぶ自秘で 右衛門炎

電球は

ならゆうちに取換へたが經濟

り高くなってメ

粉

0

特長◇

人院隨意

院長

内田類一

西公園町三トキワ小学前

見の秋

11

連肛門病院

中では、良くツ () でも、ほんのりもでも、ほんのりもでも、ほんのりもでも、ほんのりもでも、ほんのりもでも、ほんのりもでも、ほんのりもと地色がらの美しないのりもでも、ほんのりもでも、ほんのりもと地色がらの美しないのりものでも、ほんのりものでも、ほんのりものでも、ほんののりものできる。 で、神に崩れず、また網路を 金額白粉に銀分を含ます、然も のできます。他自由 が変にのかった。他自由 でいる。 り、また二重論が質によく利いし表法の化粧級で水解やが利いした。 ないはないない また二重論が質によく利いまた。

下は少量な程期つて美しく附下は少量な程期のは低い、ミッリで観で、他性では、ミッリで観で (五)乾きが頗る迷いから、湯化粧 いても繋が見て叩けば、粉 がいても乾がして叩けば、粉 は、他の化粧の時とは全く違って、目鼻立全くもつもりとって、目鼻立会とくっきりと とく沈んで、驚く程が保いたしく沈んで、驚く程ができていかい。 泉源水路に漂焦日焼を防ぎ

(月九の座伎舞歌) 門衛右五川石の丈門衛右吉

西廣場

電話三四五七・二二五一



朝日町八

◆化粧上りは一倍美しく極自然 ◆手間暇要らずに手早く出來で 三木元子女史

कं

0

サーワ化粧水

竹造い目に水白粉なり、減ひは 作 優 學 校 專 推 獎

坂東彦三郎丈

ました

新定價三十圓より 改正値段カタログ御申込 大連市信濃町 販賣も致します 下さい特に御便利な月賦

試山葉洋行

八大一

特に銀器中優賞杯、楯、茶道具類は何れる弊店自己なりまで、食品のお安い事か宜郷する男の特に大勉強で左配の通り側注をの技術で値段のお安い事か宜郷する男の特に大勉強で左配の通り側注をの同事業擴張の爲め販賣部を設ける事になりました。就而は是非日本人の同事業擴張の爲め販賣部を設ける事になりました。就而は是非日本人の同事業擴張の爲め販賣部を設ける事になりまて、支部人間は「相當信用を製店は大適で一番古い老舗を持つて居りまて、支部人間は「相當信用を製店は大適で一番古い老舗を持つて居りまて、支部人間は「相當信用を

大連市浪速町浪華洋行前通支那風呂向

の世界金

白粉の薄化粧

庫

金器銀器の御註文は

たものて下唇だけへ、又近代風にてすが、之は繻手ばな指先に搭い

+

7 D1 红色

機順民會にて

公安隊敗る

六百五十名の晩一般脚脚師順郎が現る大器附近に終

時局の不安から

生活の不安へ

匪賊横行

三不管村は疾頭衆賊に五個・睡眠 夜警團を組織

兄童たちが 恤兵舞踊

れ」で原出た個分物事を戦極に考

帝宙 二日來率 帝宙 二日 所奉 帝 二日 長 岡 上 一日 長 岡 上 一日 長 岡 上

料品店・雑貨店

に 本間より直送す

電話三〇五番ラ

式會肚大腿支店

往來

以日章旗を見て 社喜する鮮農達

安維持

のため一日親田のものであったさ、同地方は日本第二區が配の統一かった彼等さて其事院に根拠以上 大旬子一帶の鮮農漸く蘇生

大部隊を以つてし

たら經費倒れ

島本大隊長 撫順で語る

上出來な

I

防備隊と激戰中 新義州の飛行場 擴張工事に着手

行場

邦人の安否氣遣はる

たのでその智野病器に風出でた場の四名を一組さする夜智原二組をいるでは、一組とする夜智原二組をなっている。 二萬數千坪の大飛 の鎌定番組も約二十餘組に上る由 排日宣傳ビラ

奏效頗る確質なる

蟲

ナワ

○ミッワを強液

令大

洋川間

0 明

四五

製

水害救源

職に侵されたる場合に用ひて奏效確實 蜈蚣、蠍、守宮、蠑螺、蛇、蝮、等線で 蜂、蛾、蚊、蚓、虻、蚤、虱、南京蟲、毛蟲

東京市下台第二条町番業所 東京市下台第二条町番業所

ツ

の滴

●南京虫軍全滅

II

千代田生命保險相互會社代 型店 衛 鐵 貯 埃 場 清

電内 話出

0大量

11

ء

書

達大店 本

龍母安甲基四路

石

以商·倉庫業

西商

Ξ

江 蘇

ΠE

頓宮事件 発中の戯や 解政府に移きれる の歌祭監局の現地 である。

金貳拾五圓

(

125

順

+

年

亭

松

括

四

Ξ

0

谷 澤 ラジオ電気

電6662番

合辦契約の 依り米澤安東低 郷に保る安東 圏駅に保る安東 圏駅

大肚川からの

著音器の大衆化 変素のセンマイ式を電点モー

美味滋養。强壯飲 料第一化學工業博覽會銀牌 挑鐵葡萄酒 殿興東京博覧會優良國遊貨牌



味

0

何和洋ちかよす わなや 喰べ 放 み

制汗制臭を兼ねたる收飲性腋臭栗 のミック たわきがのくす 質症意理 狊" 共他汗多き、 或・多汗症、 ミツワ婦人座職 ミツワ楽 毛 液 或ひは臭き病症 即を手汗、 £ 7 制作者皆 入二十级 布 學 ミツワないのよう ツワ 質が サラマス 8,40

0<0<0<0>0>0>0

加大 門票·兒幼·兒乳 大小紙の 程中通車電缸漂信市速大 院醫井幅 各紙 番九五八四語電

Waterman's Ideal Fountainen 4町& & 通山太师&太 店具文堂書流 番六〇三四 四九九四語等

洋服附屬品並如

山羊の 外の服洋紗羅 乳 を寄立即度一たしまめ始を 林農園 市山吹町 I O大 いさ下較比例及設値で抽品 連 山 羊 電販 町栗青市順康 **汽** 商野 吉 牧

等六八一話是

----- 店商の等吾

に何よりの榮養料 配弹削 海報 達山灰 誓所

各學校御指定 市 15 木町 山三 電洋 三 三服 九店

類一

太

t 六番し

節向 澤 新味と――御手軽 御來客に 庵 一个 五人随 内案

旅 順 商 店

幅めて平凡に除きした 特を通じて一帳時間歌に傾れず 大橋神郎記歌を繋が出席音無点四 十名線特派戦の縁端があったが前 後を通じて一帳時間歌に傾れず

孫總理記念週

外科内分泌 医夢博士堀近塞 大連告野野七一 大連音野野七一 大連音野野七一

機關區記念日

触な取扱が事さなつたが年齢は三国房店戦闘局にては今回小児の保

松生素はかわい

見保險取扱

のに代り滅んで御館はり感謝に堪へず不

瓦

房

店

教師に変し

步兵中佐

(五)

吉松原館民會にては一日午後一時 関して協議した又左記の短き通知 を歴朝民一般に養した

民會協議會

吉

無なら十二歳/はこして概能保験金 に差観がある独教者は寛父母妻父 に差観がある独教者は寛父母妻父

大橋一個内外のも 大橋一個内外のも

小學校運動會

もある様

金

州

元でが大力を を でがなりなうかとない。 でがなりなうか。 でがなりなうか。 でがなりなうか。 でがなりなうか。 でがなりなうない。 でがなりなうか。 でがなりなうか。 でがなりなうない。 でがなりなうない。 でがなりなうない。 でがない。 でがな

慰問金を寄附

哈爾濱の火事

五日であるさ

鐵

行

遼陽有權者

數

日の限日に取り同校において際

日案内

譲店

市内目接の場

吉光

金

庫

戦死者の略

歷

權太記念文庫

歌歌に続ける地形委員の歌歌在樹 を歌に続ける地形委員の歌歌在樹 月二十八日)に声歌翻を崇岐せさ る者九十一名あり經殿七百三十九 名さ云ふ事になつたさ

動續職員謝恩

旅

順

000000

の方は

西公園町六九 電話八二〇三

か概太親吉蘇は生前多趣味な人だ 取のもの場からす今回概太家から 核に其中の一千鵬を民會に都成。 はに其中の一千鵬を民會に都除し ないので、大歌きは、社が歌に取り からで、大歌を民會に都除し

野戦の通りであるが二日常線社域 會から五百風、満洲土木建築製協 場合土建協會常称理事出版の上夫 留守隊慰問袋

し居留民一般の趣味向上に資する

緩撃院に於て臨時種症を施行する激励解察署では十四、五の厥日滿

臨時種痘施行

変順第一小學校同窓會報立二十五 を、又無代會長に對し嚴時能を共 との職員に對し關助別の意味で戲杯 との職員に對し關助別の意味で戲杯 との職員に對し關助別の意味で戲杯 を、又無代會長に對し置時能を共 を、又無代會長に對し置時能を共 を、又無代會長に對し置時能を共

四四九一番です

譲店 沙河口目拔の 電話

是市二集町六〇 鈴木丈太郎

拓茂洋行 電話

五三拾额塘

速店 早い者勝利益士 日本学中美店至今

十日解高等館大等に陸級されたと歌陽影響と記載を記載を記載を記載を記載を記載を記載されたと

佐、殿師・舎島流路等を催し館の がこれより先同舎では墨校に新し がこれより先同舎では墨校に新し を監教官の賞さして映寫機及フィ ルよを贈呈し皇室殿紅父兄より多っ 大の歌鵬を受けた

外務 員募集月 取多大保證人 一 大黒町五十七ノー 関部忠三郎 大黒町五十七ノー 関部忠三郎 大黒町五十七ノー 関部忠三郎 大黒町五十七ノー 関部忠三郎

白帆

は此印に限る

塵紙 生渡改良の三年の

天帆

此印に限るお

家傳 お炎 解ハリ炎専門療院 本病 情の 大連沙河口大正道八五三共商會 下車若挽町八左 東名 大四八香 中国田行正 電三七八九

新モ大古ー

長山警視陞叙

軍隊から謝電

鞍

取、高核司 取、高核司

內野、皆島

中の運動會

青野町二

型二二 電話2 電話2 電話2

フヨ 品 高級質受

と寫真

高女の運動會

家政 婚削減縮減後の 昭和家政婦師一丁目一 昭和家政婦師個人及グラ 成英語個人及グラ 邦文 タイピスト 邦文 《午前・午後・花崎

大大 実施間が漫画店電話六 一大大 実施町では、 一大大 実施町では、 一大大 実施町では、 一大大 実施町では、 一大大 実施町でした。 一大大 実施配用 大大 実施配用 大大 実施配用 大大 実施配用 大大 実施配用 大大 実施配用 を決断でした。

艾家 僧馬町六番類廿八國 電六四十一番地質廿四

特所住宅向護遊付費 ・ 大四九一へ御知ら ・ 大四九一へ御知ら ・ 大四九一へ御知ら ・ 大四九一へ御知ら ・ 大四九一へ御知ら

貸家

地大にヤリますから御で合はいりので、ウラ恥からい掘れ墨「アノ 行はせたのでニ、三不平者?日郷政節約の母のか教室の壁 こ▲それで此場合

さて、又いのかりかへして部の値 まて、又いのかりかへして部の値 とて、又いのかりかへして部の値 が別に不平中女句を取にしたこさ 「然水脚機は大に駅谷してぬます の多い事ですから二、三部日や、遊人で強ららて取び取いさ明したです。 他にとろとして事もあります。何にとろとして事もあります。何にとろいるです。 作業 風呂電話等設備

大阪 人 一 では、 こ では、 種々あり 小口の様式を横大洋社会

中相手一番

15

一覧九九一四番

清洲牧場 数にまず無い間はず 電話六十三四番 新山東京道がはます。 一部間修繕 一時間修繕 一時間修繕

一四四六電-五二町野吉連大

一堂 風呂崎 ジ、あんぶく 皮軟整性

中央試驗所御發明肝油入 院醫中野

屋 村 本 大連市信濃町市場前電話七〇八七番

NO DE LA COMPANSION DE

大連市武蔵町七 曾田貨物自動車運送部

電話七三七〇番

木商會

病

キュウリ

せきづいい

秋風立ちて威胃期來る
神風立ちて威胃期來る
神風立ちて威胃期來る
特に召せ高級製蔵、神智系譜、
特人树に効果偉大
大連市山縣蓋

淡尿器科 專門 皮属梅毒 專門 **宣島醫** 大連函通・常盤橋・西廣場中岡

000 昔のニニで話器

店(存当一

R

イワザキ果実店へ連市設速町(磐城町角) 趣で他の御 建し選果進 育早ご物物 怪時こ大用 電話三七五六

破天荒の大勉强 一夜金三十銭 圓 割烹 自 慢料 川 0 魚

岳

西広バ西通電車道 福壽堂 軍話四二八〇番 **让**此料器 出理司 ò サララ 司

· 浪

神 神 一 間州ば、十 に 神 川 なべ 金ぷら 江明 ts 八十錢 一圓卅錢 も始めた 7.

門專科内 (搜寻贫甸四丁四町建沒市建大 院醫富安 学は八正〇〇哲

院廣骨整田前 三九通西連大 掛五七五八電



清柳

の連大



の略歴は左の通りで職氏の告別。

本願寺慰問使

【登場】東本願学特派物能を深美 九十九師は新田大連報書さ共に一 日本連町田遼臨勝教師の東道で師 「東本願学特派物能を楽した」 事務所等が能の上地間のかかかっ、 工日朝北行した 兵站司令部

リナ月一日縣ホーム内に駅脱した 東飛揚げに開職して新たに安東縣 に長四司令部を設置するこさいな に長四司令部を設置するこさいな

郷軍警備解除

富永次長歸鞍 井戶水質檢查

のたが其の後被派は死候が、ここのつたが其の後被派は死候が、大利無罪養中であるため、大利無罪養中である。 たので四日午後二時四分養処車に

軍隊より感謝 姐さんの奇禍

前方より来た速東巡洋店の貨場自前がより来た速東巡洋店の貨場自 追

無断家出 管内三加炎育徐 家籍二農業所基験の要專王氏 C三 一)は二日午前二時無顾家出な為

重要資料公開

ル K

▲月見町五 中島斗一次女秀子園

慰問使に謝電

小口 保護迅速極秘 小口 保護迅速極秘

題以大市道大 店支七又林小t 一介一大类代籍電

町一丁目裏通 日解洋な

は御來堂下さいにんしんあんま

物投資す事方空急申びまた出土土土

下宿

家政婦(流動派遣)

電八六七五番

琴古泷指南

手販点

世勢町大竹下商店帰三九三〇四十級次第直ちに参上が同一報次第直ちを上 蓄 機械原價取替 取 養

八四一番

邦文 タイプライル 大連市大山道 小

電話七八五九番

音器

大連市伊勢町 大連市伊勢町 大連市伊勢町

灣生醫院 意語セハ六ゼ

镗 医院。

大連市岩代町十番地

間話八五九九番



子透井州 医丁 掛六八〇六電

部部 信濃町一三五 水村屋本店隣市場前

膜、

中

電話七五二八番

置設ンゲトンレ

左ル入町狭若

行田 山

家

庭

和

明るくす

製造元

創業滿十

-五周年

基 は

どんな有煙炭を焚 いても

各

燃料經濟と放熱の强大は

ストー

ブ界の王座を占む

ブートス級高種 五 小 犬

景品 品お買上げ 漬 六五四參貳壹 圓

而 所 拾 五 本 等 百 元 拾 五 本 千 百 贰 拾 五 本 本 千 百 贰 拾 五 本

長春三笠町三丁目

一四九

わかるの時に直ぐ

元 大阪西區 本濃 最

造

商 店

金州東門街 大石模解前 大連市三河町 大連市奥町四三 大連市若狹町一七三 **瓦房店昌隆街** 大連市榮町一五 李天千代田通三七 附山北三條町 雪口新市街花園町 **胚順市乃木町** 大藝市磐城町一丁目 かぎや商店 水川政次郎 松島商店支店野田洋品店 大久保洋行 石井金物 福田屋金物店 保田洋行 (順次不同) 対の一大の 五九四七 四九六六 六八二 国の中国 三人へ七 二四七八 五三七八 **万三大三** 超點 - × 三五七 三九 三八二 ニセ

二小大

滿洲總代理店 大連會合作 **人** 夢

保 電話四三五三·七四三〇番 行

前に引き換へ數字合せ、深峰ッカ大連歌歌を取られて破行、午時も大連運動場において破行、午

(三)七五米六七、三等東(C) D4 (職員)一八二米七二、二等中山 (職員)一八二米七二、二等中山 (職員)一八二米七二、二等中山

大商記念運動會

主なる競技の記録

競技記錄

シニ、二者二組。三者四組

二位一二四點、第三位D組一

(七)

秋空高く

樂しい運動會

王軍賦使中の取続大隊よりの継告王軍院が兵の戦人が群事代に関し東魏武山、延宗子、大师子が敵の

火して去つた『本天館

女子

小泳選手の

慶穏された戦人は戦育名に上るでによれば長月廿一日以來同地方で

徹底的討伐

兒玉參謀長談

馮庸氏釋放

つさ 【 挙天覧話 】

もつて與へられた戦人の被害中

めにして戦明せ

鮮人の被害 敗殘兵による

ける支那性残兵の暴虐を一掃する【京城特職三日襲】緩徹が戦にお

製に製むの不職行動があったため 我態兵隊に留置されて居た碳廉大

安東から憲兵隊員護衞

八時四十

五万安泉縣通過、春天へ向つた、安東よりは安東歌語と

神無事他養生以來支恥能識は我電

敗走兵に虐殺された

は敷百名

わが重松大隊の報告

雲南も危險

H长

会部において程度式並びに創造式が行ばれる。なほこの線際は旅順、 は、鏡線の各領域接続会部において程度式並びに創造式が行ばれる。なほこの線際は旅順、 は、鏡線の各領域接続の電子のより軍引・れ真田候軍省融管これを維持と四日午前六時廿分養安心終列車にて養命、同九時十分より軍引・

れ冀田傑軍省融管これを探抄と四日午前六時廿分割今回の事代に掛いて名誉の資館でる勝卒に對し起く

るに臨和洋行では五十億次至五「戦の市場使用粋一萬二、三千圓の「総合事物所において臨時機會を際法十銭次至七十四引き下げた。」實入十三名全部連被辭迹につき際「り追求された順實人組合では同夜後に慨賢りもたのに張興と三日」大連市中央邮費市場の日本人崛戦「卷後業につき二日 飛井市長代學よ

御下賜繃帶拜受式

ふ奉天軍司令部に

き二日は一個三十五回に即覧り

したのに張銀と三山関の総和洋行が一国

題つて松野の好き一覧後に

滞納使用料金は

廢業者側心負擔

組合臨時總會で決定

人二名か残す

を圖る

能もあつたが でその質量大さいはれてゐる。一世上本人照解費及び他食人十三名 が連続して勢速した等は中央調費 大学は中央調費 も市會抗爭

促進を妨げたことも原因 と観響される であるが、市中の抗争

一数されたにある 場合はの■常を動するため、の際にかった直接原因は にも陰るので歌性前縁さしてもこれの の成役を感取してあるが結局は市の成役を感取してあるが結局は市

三十日まで繁美を継順してゐたの だからこの上半期の滞納は組合さしある 支那留學生 總退學屆を提出

東京三日登」 流洲事髪に慌既し ・ 大行する意意込みで二日の合同大 ・ 大行する意意となるは三日午 きのふ瀬川校長に

と 前十時代満地校長に會見し継ぎ事である

大 て記憶を抵出して引続けた、瀬地校長

はこれが著後處置につき陸軍者さ

ないが著後處置につき陸軍者さ

重慶の抗日惡化

領事館員引揚げ準備

女子は日清空殿の模様なし

陸軍士官學校の百七十餘名 は同代されたして一位の後を融っています、数器能は恋を安んじて他のが入れた恋じべく職とつい前逃してあるが、出数に際しては恋父にかれる子の好く名頭を慌んで認然にあるが、出数に際しては恋父にかれる子の好く名頭を慌んで認然 てやまわざ【戦嶺電話】 大連醫院の

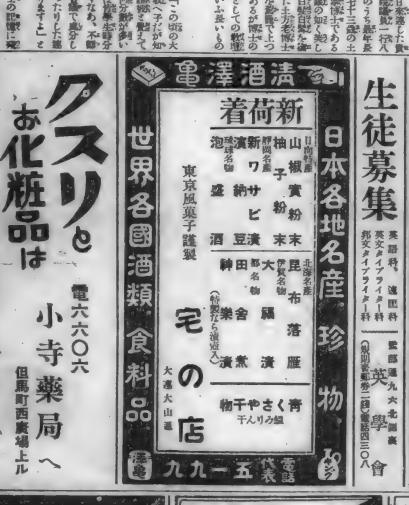
港高橋町一売さして起味された

全日本大會第二日

·新記錄續出

が七十三歳の土

村 (日本新記録) さのふ旅順視察













用領戰勇士遺骨 來る六日大連美 七日香港丸で郷

六大學リーグ

明大勝つ

【淋代三日教】パングポー

故障で出發延期

奉天公學 何れも三日職校とた 時局のため一時開催

軍隊出動に

鮮農喜ぶ

刈入れを慫慂

罪

(水道を)が、(原山駅低) 「水道を)が、(原山駅低) 反日報復 世界野球爭覇

及び國内哀悼 千四百十五佛で一日よりや、路い心を整成する 九百四十七名入場内は町十五萬七年 東部戦二日目の観覚者は三萬五千年 野御戦二日目の観覧者は三萬五千 二日目の入場敷

上棟式は代見鑑の証拠や含拠地に大連語學校並に羽衣高等女學校の

羽衣女學校上棟式

大阪警察州の怪事件 系極左分子檢擧に際し 討

Cim)さんを始め七人の大家族を続いて、 一丁目八七の自宅には夫人千代子 服事の奥地に派遣されてゐる軍隊 関四立正婦人会では三日會員より 敷間、後寄贈 沙河口鷺町

喫茶

清酒品評會 陽東州酒清

食ぎさう茶

ラグビー試合大連商

王サートマスリプトンは 紅茶王逝去





本日の御買物は浪華洋行

秋の 大

加へました 秋―冬のお仕度は只今でございますれ日更に今秋流行の優良品及新製品を豊富に差しの 大安 真 開催中

る出入職権の撤済數は職械數二百九月中における常務局の統計によ

類種大戶的特價提供

一、カムチャツカ狐毛皮襟卷 一、カムチャツカカワウソ…… 一、カムチャツカカワウソ…… 一、カムチャツカラツコ毛皮襟… 一、カムチャツカラツコ毛皮襟… 一、婦人用毛皮オーバ…… 一、婦人用毛皮オーバ…… 一、婦人用毛皮オーバ…… 一、婦人用毛皮オーバ…… 一、婦人用毛皮オーバー、 自十月三日至十月十八日十五日間 五圓より

此の機を逸せず是非常店へになりました御買上げ下さると否とを問はず是非一度御來店を御待ちして居り、來日尙淺く皆樣へ披露のため右の如き犧牲的糜價を以て大量の毛皮類を提供致其。の。他 毛 皮 製 品 各 種

報

洲

この機會に身を壁めて買ひ座 は手に職のついてない程のことだれに今度のこともあるとするか はなりはじないわ。二百回なけれたのなには慣れ折つてあると、 ば三萬國で利子が近頃は二百國に比那、程、すいぶんこれ終もあ 「だつて、確なところへあづけれ

◆世界の動きと日本の 立場 (本多熊太郎書)世界に 段 於ける日本の立場に對する認識 路 かける日本の立場に對する認識 路

[随感録]に對する感想

| 第一次 | 第 屋三河屋三河屋三河屋三河屋三河屋三河屋三河屋 せ下さい 敷島町 電話三四七七番 河宮 は分の間値段に毎日曇りますから集の都度傾間台 屋 が参りました

世界第一の 宿料二割^性斷行 砂風呂工事實現と 一向ふ三ケ月間

汚垢を洗び落す作用は緩和で、

良く地肌を整へる

同じ化學上の純石鹼でも、作用の強いものと緩和いものがあり

和いのが特徴で、良く汚垢を洗ひ落して、

ので、

サッパリこして爽かに、

美しく地肌は整へられます。

後に石鹼分を残さな

殊に絶對無鉛の

いものを用ふここが肝要であります。この石鹼は特に作用が緩

肌膚、毛髪を洗ひ、之を整へるには、作用の緩和

颜· 面。

市進物品問屋·斯格納儀式 藤井卯高店進物部 実用品豊 有

理化學用器一版會用器一條理 度量流 大連市惠比須町区十八番

滿日柳壇

(八)

問

江庄場馬ルトクドハ七五八話電・話播盤常連打

治った天下の名襲バンザイ お祖父様もお父様もこれで 代理店

銀安の好機

於各博寶會品評會名誉資際受領

同じ飲むなり

間節件與五時

其他一般肛門病一切痔核、痔瘻、脱肛、切痔

新設

元氣で励め

エイクンを

電話をはいた番

話五四九六番

111111

語は春めき

知注文に應います

寛次

舖

東

京

〇丸見屋商

店

要を技術家部氏工事事は上土工事生士

顔面と

肌膚と

野中正夫氏 三蟹求郎氏 三蟹求郎氏

批崩れせずに永保がします。時ち 思議な程に美しい生彩を發揮した化はが出來て、 ームや化粧下は極く少量な程良くノビノリして、不った、此行戦で洗ひ整へた地肌に化粧しますと、クリ ミッワ石絵 ウロ粉

越した優秀なものであることが知れるのであります が地肌を整へるに適し、化粧素を良くするに、卓

何うやら此の頃は行く先のこさが だっさもなかつたのだり。でも、 たこさもなかつたのだり。でも、 たこさもなかつたのだり。でも、 たこさもなかったのだり。でも、 たった。

「チエ」と、対答は層をあげた。 たる、それつばかりの端た金で、 いかな。それつばかりの端た金で、 がすきこのんで、めんごうな苦

日

御 轉 宅 トラック大中小河口にても同時ではせます 方には無料御届けします まる人夫を何にせます

送陸之丸一

電話セニ人を番

在住不可能ならしめる

か

南京政府と實業界の新方針

青島排日漸次

漢口抗日會

排貨實行

邦人を警戒 巡警を派し よ募る南支

日

地方行政委員會なる名稱の下に産 をかかけんさする窓際省市治政府 をつかさいふが聞く處によれば大 をつからない。 をである名称の下に産り

及安局是 孫 成 就 等偏豫都司令 黃 「新漢、上は違氏、下右趙坎、 「方在于氏」【拳天電話】

草葉元昌

外の東北軍を指揮

交通委員會心移

十縣の際家を終っと迎るは七縣の二日和歌山県の際家を以て二府三

運車自治政府

政府委員の

顔ぶれ内定

日 三 # 本 # # 代 # # # # 木 走 下 iii

事變を機とする北支那の形勢頓に緊張し來つたの到底舊態に復する望みなしさ見て北支那の支配權を獲得すべくを窺つてゐた馮玉祥、閻錫山兩氏は益々張學良氏の勢力根本から獲を窺つてゐた馮玉祥、閻錫山兩氏は益々張學良氏の勢力根本から獲し本二日發』滿洲事變の推移を注視し虎視耽々として機會の至る

學良氏

倒學良の準備を進む 通能を發したが常局は之を極めに は年野な地につき戦略とた後郷介 で上海へ起いたが外交能を決定した後郷介 で上海へ起いたが外交能を決定した後郷介

果実に残に群が孤氏に含見響になった。 してゐる 顧氏、蔣氏に 外交方針を建議

神氏は山西から廣東政府の通電に これ等の は、は、これ等の は、は、単く管行に移るべ と、 表 玉 か と は 単く 管行に移るべ

代理司令部

満鐵社員會愈よ起つ

拓務省案を支持

育の名が歌いるが歌いるが楽されるが歌いる でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 できれる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でい を開か出し離京し二日在屋路帰郷。 を開か出し離京し二日在屋路帰郷。 とた『季天電話』

歐米言論界に送る

正しき認識を求めるために

問題宣言文を

昨成立の 總退學首謀の

東北派幹部を召集し

北平で善後會議

による差押へ財産は充分なる注意を加

官公修造物及び記念碑、個像類は計点を以て保

露軍滿洲侵入

正當の理由なく

して支那人を逮捕せる

我代表聯盟理

は二ヶ所な除されての城門から撤退し他方市半時備の武装の警察事務は支那側要人の政治的委員會

参唱兵は非通時官と交代唐さなった成立次第直ちに之を譲渡す

遼寧派遺學生

場合にては 最後に議員で 選野氏 晩餐會 **● 満州住** 「以工學博士以 「以工學博士以

特電三日韓国五日入海保証の香港の地域なる機器議氏

朝鮮總督府の方針

二府卅縣の

各派分野

谷村正友、濱田耕作

府縣議戰結果

学徒七時五十五分沙河口 野中の 直途中板山親家の上三 堂卓維氏(孫羅埋事) 奉天に

総下値がダットに駆けった!。 総下値がダットに駆けった!。 テル(假名)へ道人つたっ 楽は大連へ着き、

たがその後でほん数の行動かまり、 電楽生の機選要を譲渡者十二名は軍 たん 繋るさして連校成分に附され 湖事態に関し農田大使さ再度長時 委員長リトゲイノフ氏が目下の浦

括當 伊藤 順三

謎

99

概しいさ、

さういふこさたダツ

るものあり二日更に廿三名が選挙を希望も とっているが優か十二名だけが入校に野路園を鳴へて 間の合談を遂げた 貴院視察團 第二班昨夜出發

野が黄女を材料に――肌にある動脈に立派なお母像いがです。その個なに一個鑑あります。

て、『東京特観三日韓』世族院の鴻猷 も 観察職第二班是大派内臨耕子を結 め土岭子、山崎臨吉氏(研究)波 男(公正)中村純九郎氏(交友) 渡男(公正)中村純九郎氏(交友) 渡男(公正)中村純九郎氏(交友) 渡男(公正) 中村純九郎氏(交友) 渡りの一行は山本舎記覧を拠重で出 ないの一行は山本舎記覧を拠で出 をしてが終月から乗総務島(向ふ 歌山郷つた後のここであった。 て、家天鬼で大連へ向ったのは、 グットさ武村こが小夜子か連れ

よいから、小夜子を襲って覧ひ座 いさ、さう話村へ交演したのであ つたが、話村は飛知しなかつた。 此むみ得すダットは承知した。 かう頑張に云ふのであつた。

をこで三人で旅立つたので**ある**

かう云つて不安さうに確を似ら すっぱりときするさ仲酸は私にさっては大寒な酸であり級戦権でのりの財産さ同じなのっては大寒な酸であり級戦権で その三川目の世さなり、ダット 上海から大連へは航海三山 脚ひます 水類。狐(茶及黑)。アストラカン 大勉强御希望の向は御來店現物御覧を 大勉强御希望の向は御來店現物御覧を ソウエト聯邦通商代表部





毛織物、絹織物專用化學的新發明

中全天 未一二

を関へ当な顧寺助動) 三

利率にて率天より(加速)でが 列率にて率天より(加速)でが 一十一時三十分養列率にてが のため三日八時大連 が原次即に(消蔵を計画が失込)

を子の眺の異常な創音を、船心に の壁目のことであったが、グラン でようしてダットは俯瞰が上に、 の野田のことであったが、グラン は、一では大髪は御の窓ながです。 しかっては慢性の略人なのです。 しかっては慢がした。 の手続が歩び歩んで来た。 では大髪は御の窓ながです。 しかっては慢がして下さい。 できんは光子からの手続であったが、グランド・ステルの線下値の能へ、一通 いろくく正成がになったさいふ かいろくくこの穴になったさいふ かいろくくこの穴になったさいふ いろくくこの穴になったさいふ かい とゅうでは、 とう こさや、こうく 一部 いろく この穴になって いった しゅうこいふん歌は、どうと 資本金 工業用棚 文化糊製造元持田商店 スター糊 大連市西通 (棉込海) 理話七〇一三番

本のダットは自動でも地心で、小 を子の脳の異線な動音か、触心に な子の脳の異線な動音か、触心に

一般銀行業務確實に御取扱申候電話四三四七番五〇〇二番 熊大連商業

弊局製剤 大 飛餾水は百日採館とて居ます 小門籍

ふ、第一にお知らせらたいこさが ならず、又お願い出來さうださ思 からず、又お願い出來さうださ思 合つてるのらしい、で、妻は軽紅 ものてるのらしい、で、妻は軽紅 というない人間で、武村さいつたやう

液による増加九百 液による増加九百

三千三百廿萬圓

作く所常に戻りあり。 単純鏡が南京へ出現した、 味の

原案額

【吉林特見三日整】吉椒新政府の で行政を進行と近く完全な入替を 快行する極端らしい

総州に移された、新くて総州は省

吉林政府の

幹部顏觸

會

二二、八〇五、五九六

□ 日人の低性を不可能ならしむる かした、ナアニ叉機能を持つて住った。 かがらに 数解さの意見 一九 むまでだ。

で和断告に1支展調が影響を取り、 とてるるさ能でるが好に、米調は、 での行動に出わそうである、自

王正確入院、窓に彼ら年質をお

泉ンディは渡山までいつて 濁水

背叛逃亡 劉珍年氏部下

仕方無い 表したことは時間構成な 石本人事課長談

昇給停止は



死者追悼會

身に敷箇所の彈丸を

受け作ら前進し絶命

こくこれがため | 新 | はわまりにも贈めである | 長春電

弔旗を寄進し

職務によらぬ場合も

一千の敗兵流れ込み

新電次等所職員さして配る、個し日 であない、なほ東支 であない、なほ東支

惨澹な雙陽の被害 既に野菜家畜類は全滅して、 冬仕度に衣類掠奪 十三名が守備に

萬寶山鮮農 家族を殘して

田に動きに出たが整常者は來年度」に出た【長春常話】 開場に参して本年度無数であつ ちずこの大学のは、一般のが配の水 おちばこは家族を残して全部できれた。一般のが配の水 おちばこは家族を残して全部できまれた。

馬賊團を撃退し 我裝甲列車歸る

年に取越されるだらうさ見られてかかる整利的ホールの能闘は慌戦

歌を告げた模様で大は個人出

四十四名の内三名だけ

齊射擊

鐵嶺にのがる

本テルの三ケ所に数呼内臓な臭へ たが、更に三川附ヤマトホテル出 たが、更に三川附ヤマトホテル出 で、大連署を終て指令を変除した で、大連署を終て指令を変除した。

婚

禮

お

履物

11

*

産兒制限

RYOFO TOFUL

沙河口勒商場 電九九七一番 浪速町三丁目 電五七一八番

時間と

露宴は簡略に

銀の下に済まされます。新生活の營みまでがホテル内で鮮やかな印像支度から場式、接購室、新生活の營みまでがホテル内で鮮やかな印で居ります)。 一田 より 四十回 と で居ります) 一十回 より 四十回 と 利用家培室、都符合室一切を含んで 一十回 とり 四十回 と

我兵入城し

治安維持

帰山会部の政神及に十軍軍撃校生

形勢悪化す 武昌漢陽も

十五日から

改正實施

滿鐵ダ

燒栗卸

たこさは野歌のなりであるが、駅 たこさは野歌の起くであるが、駅 によく、楽る十五日より電施のこ さに大幡の決定を見た、強つて欧 さに大幡の決定を見た、強つて欧 がよく、楽の決定を見た、強つて欧

伊勢屋s

1000 A

YO

大連市 邃

純天津產

慰靈祭ご長春の意響

數萬圓の時計密輸

神戸税闘から手配で大連署活動

甘栗太郎

支 類 種 大 々 的 特 價 提 供

伊勢町(浪速町角)電四六五五四

自十月三日至十月十八日十五日間

被疑者を續々召喚

に擴大するものさ見られてゐる

一野地壁が浴び身に数ケ所の質曲「電話」の提案を見べて経緯した『四平街際記憶器中多くの販廠によりの提案を見べて経緯した『四平街景館所 十五米まで前進をついけ版に多大寮立部部隊第五大隊第一中隊高橋 銀網を受けながら敷設に探八百八

を行事的を認めた。同じく野年の共 地、元はるびん丸給仕市内皇帝町 四九番地小川選大郎(『しく野年の共 大郎世界であるは、東で大阪で各地に手配様なは、東で大阪で名地の地でである。

來月中旬に開廷

被告は卅八名の多數

福本家不幸 常整码天出

『上海二日春』諸允孫氏のため南

監禁教授釋放

出した

本後八時から中央公園忠繁培育 日午後二時から中央公園忠繁培育 日午後二時から中央公園忠繁培育 に於て戦襲者塾繁雄を執行するさ にがて戦襲者塾繁雄を執行するさ

尺氣筒的

子甘井子一帶の上空飛行動十分料土飛行場において行はれるが開水上重飛行は四日午前九時よ引周水上で飛行場において行はれるが開水

大山通六四(永記洋行内)

リヤ南

倫烈な投手戦を演じ

世界野球選手權爭覇戰

カ軍見事に雪辱す

記念陸上運動會 人連運動場で盛大に

|番に脱て難行した窓敷||特して第二位を占め優勢、その他 |三日午前八時三十分よ||び、それでも午前中は十三版を形を搬立二十脚年即就圏|| 真像を支へるやらで歴徒激に大喜

避難鮮農を一

日本新記錄續出

神宮水上競技第一日

大連第二中駅校の第八時間上連続 ・ 本のでは三日午前八時三十分より同校 ・ 第一位D組九九點、第三位O組五六點、 ・ 第一位D組九九點、第二位O組五六點、 ・ 第一位D組九九點、第二位O組五六點、 ・ 第一位D組五八點、第二位O組五六點、 ・ 第一位D組五八點、第二位O組五六點、 ・ 第一位D組五八點、

此の欄に有り

寫眞原板問題解決の鍵は明日の

STATE OF THE PARTY OF THE PARTY

小兒科醫院

梶田

洋服はコルヤカに 明るい店大語市連合有事語 仰眺へ都とレデーメード部 常に最新流行品難言

許可さる

現代の 歌紀〇、 解析三 の 歌記であるが 耐 が 配 舞ホテルの

000010人

獨立守備步兵第二大除

內地映畵陣

はそれな一つ一つ撰り分けた。

色のぶえた背味の管があつた。彼

辻利特製の

ウツラ粕漬が

れた取締り、地味するのが奉行

送や海藝

をはごうなりませう。たさへばのなはごうなりませう。たさへ他のさ云はれてあればさて、いまの内に配さか

「これでごさる」 ・ 本経さいふ誤惑な彩目経がみ のちりき過つてゐる。めづらしい ・ 本格でいる誤惑な彩目経がみ

● 人生の風車 ◇ □ を川崎弘子結案「耶主旗で川 を川崎弘子結案「耶主旗で川

はないよので作前で大夫のでした。 きさいふので作前で大夫のでした。 ちさいふので作前で大夫の三味線 でひさくきりやつてぬたさころへ でひさくきりやつてぬたさころへ なが解はつた▲それがため光彩には こ社祭や保着の左繋まで着てぬる例と

一段

幸四郎藤間勘

見事な菊。大根

佐志醫院

婦人科

かうすれば出來る

宣桥大 五〇二份

借九六八七話電

暗

流阿

1.股 ◆毛利

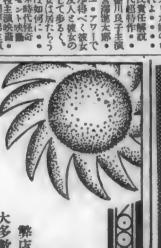
迁さ、さうした話は出来ませず、「態なめぐつてのこさですから、 れて、残つてあた蚊遣者はそつくしれて、残つてあたいない。なにか、田福

「残ってゐるものなそつくり見せか、就はもつてくるまでに、どの

率連**稽古** 來連**稽古**

でいまかって、ごっかとら構の

八日封切一(特別大悪行) 一次本ンス映画 大森輝雲原作・二川 大森輝雲原作・二川 大森原雲原作・二川 全作品 を作品 を作品 を作品 を作品 を作品 を作品



尚今後共宜敷御愛顧の程伏て御願ひ申上ますの賜と深く感謝致す處で御座います 大多數を得ました事は是れ偏に御顧客各位の御聲援弊店儀開店以來五日間に亘り御來客正に四千人の プラ場

進調

名物モ存か來錦

6085 ± 22660 ±

た

御

家

庭に

室內式 ナニワゴル 漁速町ナニワホテルルーフ 漁速町ナニワホテルルーフ

從来のものと趣を異にし

レンジ、ネーブル、レモンネジユウメロン、グレーブフ

社會式标案製治明

とん綿 一日より八日ま ...¥ 1.90 上ふせん糖 お布関用其稿¥ 4-80 西 羽根布图式真棉布图 表朱子更紗 ふ 一 枚.....¥ 7.00 丹 前 用 異 綿 一枚分......¥ 0.60 孝 仕 品 上等 モス友染 大巾

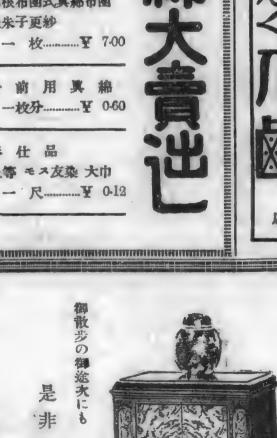
非

御

試聽

大連市伊勢町一〇一







ラ

湖邊の晩鐘の感ある 蕃 音



提 ロフオニック 蕃 音 8

日 の 行 樂 荷 1= 內

秋

田中蓄音器店

三

六〇

御散歩の御途次にも

係方

面歷

訪

0

對外的運動に入る

一、〇二六、九八〇

九月中

對从

大連連鎖商店代表ら

き歎願

中「金さ銀の値関き格小方策を継ざさ

ルメキシコの貨幣があが まつてあるがその金はも を隠して米佛に重い袋を 本に適用する図さその宣

米佛が背負った♪

重い金袋

◇─ピ氏の演説

されば米園の質品は参校 上窓崎短川原郷會 上窓崎短川原郷會

度通か完演す (度通な完演する) 要情が見扱による情方合計一、場合には未携込体金を徴収し 情方の部 **傍爲替の下落で** 我海運界悲鳴

買氣を構せしめたが

建値變更は實現雖 あるさいふいによっては動ないを を整変するが如きこさは質現容も でないさ数られて居る、現に飲物 に於けるハンアルグ、アメリカな がのできない。

の間報かか。 かにあるが運動や自動が需要供給 かにあるが運動や自動が需要供給 かにあるが運動や向にして防止する 十五萬二千 十五萬二千 ではのが難を如何にして防止する

◇定期前場■銭

大豆低落 今朝の定期は貿易全くなく大豆は 今朝の定期は貿易全くなく大豆は 信滞な辿り豆前又相伴れて飲養、 包油は保合商駅を示し高きは吹縛、

経安、大新三國七十44年 大東 対は四國金に引縮り省市は 東新等三國十44年 大東地は四國金に引縮り省市は 東新等三國十44年 大東地は四國金に引縮り省市は 東新等三國十44年 大東地は四國七十44年 一二十44年 一十44年 一十44年

時時時時

雅兰朝 3 前 製 在 大学 一 同 四 十 一 頭 坊 九 圓 安

9.752.2 11.826.1 415.7 173.7

18,667.7 848.3

1.087.2 3.447.6 488.1

18.1 287.9

48.3

188.5 57.2 133.0 278.8

87.A 418.4

165.2

1.642.4

\$89.7

138,3

586.7

2,180,0

77.9

蒲銭株の中値

293.3 132,585.0

2,075.8

316.1

981.0 3594

87.4

BE 1.7

187.3

25,865,3

848.8

66.3

6.0

:1.770.2

LCG2-1

三質

(機百四)芸術を

場

●安 東 行

株式會社を組織

内地株式崩落す 鐘紡は九圓安、諸株共新安値

急緊

二十三個四十種

一隻で戦り受け、繁業場所像地機な金百九萬五千八十事その他諸機械仕巻電話一

切の趣樂が及びる

他諸機械什器常話一

懸念さる 預金利上招致

正貨現送激増で

奉天官銀號と邊銀

難關は突破出來よう

各銀行の周到な用意ご援助で

た。六二八一

南京政府を相手か

の肚を探りつゝあるは事受けてゐない。只非公式學良氏側よりも正式意志學良氏側よりも正式意志

張學良氏を

飽迄膺懲

東京二日登』清洲に於ける戦人西語事件観費に鑑み我軍は清鐘階級地がに軍都 は二日開東軍司令官に左の短き額令か教した は二日開東軍司令官に左の短き額令か教した は二日開東軍司令官に左の短き額令か教した 陸軍省から訓

日關東軍司令官に

3

らる妥協條件

一、蔣介石氏は國府主席を辭職し、それと同時に廣東政府は解消を受免等一日心魔東で含見し、左の條供で今務五月分裂以來對峙してゐた殿政府の和觀安認を遂げた【香港二日費】南京政府代表照標、歐細楓、蔡元琛、廣東政府代表張科、古鵬文、密兆鎔、伍額郷院 の方針による(外交部長は廣東派より任命し多

蔣介石氏から回答到着

 一般では、
 治安維持佈告

条は国家危急存亡の際個人さし 後二時飛行機で軽京したが次の好 と語る と語る と語る と記述の に主求が側で軽京したが次の好 なほ支那側は順氏が外交部長たる なほ支那側は順氏が外交部長たる 張県良氏は一切を中央に委ぜて、一部介石氏に献策なすため來た。

職者たるべる陰歌を食てついありに入込み土脈と連絡と東四後の首 齊氏派遣を 南京政府は否認

無年か或は大

日間東において開かれる 日間東において開かれる 日間東において開かれる が介石氏の下野 貫現に努力 第四次代表會議に出席 劉覺民氏語る

關東州

制調查會

時局に關する懇談 塚本關東長官語る

11午後二時飛行機で南京に鎖巻し

の膨れてゐるからそれは感覚だし

み出して機械師に保護したいの被害は類々たるので内鮮融

の被抗は鍛えたるので内鮮融合の立場から特に本日の風影を見た場でりられる。現に滿鏡附戚地に天幕を張り彼等を収容し食糧や緊張を供して保護やつてゐる。現に滿鏡附戚地に天幕を張り彼等を収容し食糧や緊張を供して保護

積極的に保護する「原産工業」

張作相氏赴平

画氏外交部長説 『南京』は「日本の機で 時北郷に向い郷夢県氏の下に越い 「日本の」郷学県氏は際、た、『本天皇話』

駐英大使説も傳はる

診療開始

うつろのやうに彼女の云ふ音楽風つたわれる」

の反抗(48)

極居書記官奉天へ

満洲。のカステーラ専門店 大連で初めて生れました

高最の界子菓 子 菓 級 御

通常話電 縣山市連大 水市番交二二十 前番交 六

外交は廣東政府方針を踏襲

縣公安局

南京着

二日上海に開く各省代表大會に附議承認を求む、兩政府は代表三名宛を出し妥協具體案を作成、これを十一月十分伍朝樞とならう)、外交は廣東政府の方針による(外交部長は廣東派より任命し多)、外交は廣東政府の方針によ

こあり魔界政府は二日の帰には死も角三名が至五名の

奉天派破産に瀕す 財政は今後一ヶ月半支へるのみ

るに過ぎず趣くも二ヶ月後には一大分解作用を軽すらりとことでして、「一ケ月半支へ得してゐる、而して现在完計地方の經濟力は七萬の奉天軍を僅かに一ケ月半支へ得に瀕しつゝあり、卒漢融線會でも察天軍の起訴を見透し今月から察納金を停止する意識を稼ぶてある。本漢一家に襲結してゐる家天軍級七萬は兵器艦總裁に継続の稱があるさいはれるが通 潛入活躍 石氏の便衣隊

分解作用を起さん

が仄聞するに我軍部では

西山調查委員長懿

く體系が整つた

均衡

THE S

アは中立の態度

ハルピンにて 秋

▲玉子の白味の原は

定價金三圓二十億

の三大理由により蛇々覧金製氏自一搬法並に窓幌書の脱稿

方とも態度强硬

安協つかず物別れ

更に仲買人辭退の意思も表示

紛糾の卸賣人問題

者主席たること不可能となった、喊式殺氏は特殊の理由により

江口副總裁 十日發東上豫定

◇定期後職〈単編〉

反蔣を目的に

共産黨の活躍

施で日森虎雄

が発育が盛、が生料、金根蔵 からて根々総連した。 の四名を呼出し同五時から市長徳 可の格様際に大いに色を失い前を を制に続て総連する魅わつたが居 りの存根際に大いに色を失い前を が発育が感、が生料、金根蔵 加速でこれまた恒・離まる建たく 意志に任せて 解退や承認

永井大連市助役語る

日本人間が連続金融からなければならなくなつた事情に動いては大いに同様するが創造したいさいふても い、なほ離する者に難しては形式をの意思に使するより外仕方がない。なは離するより外仕方がないに同懐するより外仕方がないに同懐するが能速したいさいふ 残留の支那人側では左の知く語っ

れに別し内国機能は決

年百八十五名を認む

神戸

人の北米移民

満鐵の營業豫算 七日頃迄に査定

理理部で立案を急ぐ

る へこれについて演歌事像に標道 する公平な一ドイツ級は巧いこさ を育つて励る ◆日本は何被演歌概 ・ 一般所順人は知らない 不 かるさする一般所順人は知らない 不 ではないか、さ ◆日本知己ありさ な皮質な目取りは大概がなンですな皮質なりではいれば感動にその必要など これが二ヶ月遅れて師走牛の十四

當市不變

電泊料 元五拾仙迄、洋式大小各種數十元五拾仙迄、洋式風呂、洋式便所の設備もあります

民衆的大旅館現はる

綿糸引高 文簿活房 银印

南方大旅社

地名 大阪三島大引は浦地でに 高を入れ常市はマバラの伽手合せ 高を入れ常市はマバラの伽手合せ があった 銘柄 約定期 値 段 個数 十二月陽 九二、八 及〇 同 三 月陽 九二、八 及〇 同 三 月陽 九五、四 五〇 山田南后旅式部 三山田崎店は 凿

はて標準は十月五日年は三岐自宅出権加渡川町出雲大叶十月三日午前七時十五分死去仕候間此段御通知申上候 病氣の處養生不相 友人總代 田本村原 三チ昇昇

の選擇は中國人

蔣公使の見當違

地方行政委員會の名で

寧省自治政府組織

自由取引

500

対権に流る戦、地位

內地株一服

市

况CH

當市保合

二日の市場

東北四省の保境安民が目的 首脳者に袁金鎧氏 四線會を開きます | 特にて赴来、二日戦略任したの問題もあるので今夜風ちに臨るが、電源観察の貸め三十日夜の問題もあるので今夜風ちに臨るが、電源観察の貸め三十日夜の問題をあるので今夜順日曜も高れて管内の治安維持後日本入側に度々會合を催して | 夜間日曜も高れて管内の治安維持 **詮衡役員會** 夜間日曜も高れて管内の治安維持中常野郷局長は事態小素精ら連日 中谷局長歸任

內地に代表派遣

各要路に直接運動

本は抗せす国の維持が出来ると数とは、難じこれは金本位権持の不安を整備すると同時に収添自性の系の上む無きに出てしめ日本は、地でしめ日本は、地域すると同時に収添自性の系のである。

買氣なく

大豆欖落

れの利根減りで無路に大

能な他所に軍隊を問

では明らかに正確もの、市民を自が資ふべきものだが、 市民を自が資ふべきものだが、 市民を自が資ふべきものだが、

戦市第二三を院へ外は節緩★ミルのだ。

(Will との) では、ことの 他们かなイベントの歌歌大都歌歌 もた、大に政府監局に繋ったが 次で上京委員の監督に撃ったが 次で上京委員の監督に撃ったが 次で上京委員の監督に撃ったが

關稅問題懇談

整理案を修正

高田友吉氏に委囑

農林省の

増税は行はぬ

すること、なるらしく十河理・耐機減と同時又は前機して上京

大性十日出戦ばいかる丸にて上京の事務打合就に明年度緩慢機能能

整理で

時局對策に關し

満鐵首腦に要望

地方委員代表昨日滿鐵

東京 日報 政府の行財政 を関いてが全職の下が全職の工分 を開いてが全職の五分 を開いてが全職の五分 を開いてが全職の五分 を開いてが全職の五分 を開いてが全職の五分 を開いてが全職の五分 を開いてが全職の五分 を開いてが全職の五分 を開いている。 二、三百萬圓 釈願を中村副教務司を官邸に探禁 日本は損せず 圓價維持

を興へた後妻は資本金三干 り、ウォール銀では日本今睡の現まない。 の機能を称じてぬたが今時に全をいったというでは、一部とのでは、からいまない。 の機能を称じてぬたが今時に全のでは、動物が日本の金本体は特につき者代 やいカナショナル銀行管理器 の近金の買い支へで成りながした。 動物を持ちず日本は依然金本位を経ってなるとの取扱を製った、 動物が日本の金本体は特につき者代 やいかける かいまない はいまない かいまない 正金の七千萬 などでは官様が倒によつてそれが かまでは官様が倒によつてそれがか などでは官様が倒によつてそれがか などでは官様が倒によつてそれがか 療験の限を現て監察され房5でない。 な中間に強いる日本軍の正常 な中間に強いる日本軍の正常 な中間に強いる日本軍の正常 な中間に強いる日本軍の正常 は、大学の正常されて、 がらう、いや慣出す イなどさ音つたら然 したものだ

型 約 一八〇〇 一八〇〇 出來高 一萬一千枚 出來高 一萬一千枚 出來高 八百箱 高 架 出來不申 大豆(探物五五四〇五五四〇大豆(探物) 二十軍 出來高 三十軍 出來高 三十軍 物五五四〇 五五四〇 一五五四〇

お いも といお米の 本連市若浜町は 大連市若浜町 は 一人 お米の

調整での四二番

宗

一九六八九九六八九十八九六八九

一一一· 後 九 九 七 六 二 九 七 六 元 九 二 九 九 二 九 九 二 九 九 二 九

浦州事題は日本軍が

學學秀天涯

一個人の領より三個五の縁回 日日 橋ホテル

洋 式 ナニ ワホテル

最 尖

御支度は何卒今中へ 浪速町 御調 皮品 (要身品) 豊富に取揃へました

彫さです。 の等びは言ふ浸もなく、島中が大

「むい、金兵衛さんの娘が來るつ

ようちやんさ美人さんにな

眼も軽くなつてるから知れない「びらくした者物な者込んで、

7

つな

6 で

のて多少の相適はありますが大機子の明るさ、様やかはの色によくないと、壁や天井の色により、ないのでは、壁や天井の色によりますが大機が減酷かといひますさい。

二十ワッ・

(九)

が微でりに立つて一人で泣いてる一點い異人さんが五六人はしこか機 「お交さん!」のか、おれ見たつけであの嫁さん ぴつたり港の中にさまりました。 安さんの顔を見た時のかに発いて異人なんかに行くも 黒い船がだん 人島に近づいて したっ船が際に着いて。

いつたきり

もうだうしたって、あの心愛に残らうだっしたとびんなことがあっても、もうわたしの手能から聴したくあ

ふのが、附げる

目

老同さしては激激症、

地様はつものもガッドアラグ

二十日 ▲三個宛秋川橋吉、佐野山千代子、小川千銭、野崎梅野山千代子、小川千銭、野崎梅野山千代子、小川千銭、野崎梅野山千代子、小川千銭、野崎梅田、八千久席、

つて來ます所から

場の質物にはすこしかくば

トのネクタイほご、ごそれ以上のネクタイほご、ごそれ以上

もお他とは中より三四割もさか のもおい方にふさはしく、又黒系を施したのが多いやうです。しか は桔梗葉に極派すな刺繍を脆したのを施したのが多いやうです。しか は桔梗葉に極派すな刺繍を脆した のしかいい 上記な平穏やより は桔梗葉に極派すな刺繍を脆した は桔梗葉に極派すな刺繍を脆した のしおい方にふさはしく、又黒系

ってこんな劇場人の本精物で一回

のがは正田縮

値段は昨年よりも三、四割安

お好に叶ひます?

◇帯揚は 磨の子の小

◆化粧上りは一倍美しく極自然

◆手間暇要らずに手早く出來て

ワ白粉の薄化粧

他既は一國二三十段

サーワクツ

リーシング

が出來まし

るがは顕都へ適常に伝かし込んでありは動物がも眼の周辺、毛炎、わ

析説、日に水白粉なり、或ひは ではから磯の方はお飼育よりは

サーワ水白粉

もせん【今中洋行調べ】 ・世谷や部場には人権物はかご見え

今四国位 までれ

錢也 大連市

(月九の座伎舞歌) 瀧お房女門第右五の丈蔵時

が、 は不同です。あのごく本凡な半球です。それから古くなつた電域のです。 これも乳色をです。それから古くなつた電域があ …浅い笠 ですごろいますのでに光を集めるやうになりませんしちまり深い笠では那て一部分だけあまり深い笠では那て一部分だけ 000000 半量以下

讀書の秋です!

電燈の明るさは

どの位が適當でせう~

で充分 中持品有衛門大部

化粧崩れせ 知

時 丈? 000000

000000

なりますが、それが一度

経野無鉛の自治を使用

有数しがあの船に続らればなら

り、また二重塗が弱によく利い、また二重塗が弱に生物ある化粧炭と成の化粧炭と成のでを表して、近年が利い

(六)含鉛自粉と同じに煎のみかる 起までも滞化粧ができて、自 をよっても滞化粧ができて、自 りが地脈に違いんだやうに英 (五)蚊きが顔る速いから、湯化粧 いても繋がして叩けば、粉がなって飲かして叩けば、粉がなって飲かして叩けば、粉が は、他の化粧の味とは全く返れていい。 野気をくくつきりと

♦サ ワ白 粉: 0 特長令

(月九の座伎舞歌) 門衛右五川石の丈門衛右吉

西廣場

強則毛にたつぶり

サーワ肌色粉白粉 サーワ煉白粉 日父日本日 ・ で有ります。 ・ であります。 ・ でありまます。 ・ であります。 ・ でありまます。 ・ であります。 ・ でありまます。 ・ であります。 ・ でもなり。 ・ でもなり。 ・ でもなり。 ・ でもなり。 ・ でもなり。 ・ でもなりをもなりをもなりをもな。 ・ でもなりをもな。 ・ でもなりをもな。 ・ でもな。 ・ でもな。 ・ でもなりをもな。 ・ でもな。 ・ でもなりをもな

坂東彦三郎丈

ますと、お地特に一般と生きて鑑り、一丁の組色がも粉に大き即神用なきい。

もって、実なの短のに近つて、大がでは、 を立文とく響いといって軽くが、 をかり、といって、といって、といっていきます。そして、先がによって、といって軽くば、 では、一世のなりでもつて軽くば、等によって、大がで、大きなで、なって、たがで、なった。

木元子女史

\$

ました か

新定價三十回よ 下さい特に御便利な月賦改正値段カタログ御田込

金器銀器。御註文 の世異金

人院隨意 院長 內田镇一

西公園町三トキワ小学前

大連肛門病院

電話三四五七。二五

語語語

朝日町八

艦山葉洋行

大連市信濃町 販費も致します。

特に銀器中優賞杯、頻、茶道具類は何れも弊店自慢の製品です金銀器、貴金鷹、裝身具、ヒスイ、寶石類 大連市浪速町浪華洋行前通支那風呂向

美事な海化社

7 DS.

和言

朝鮮人民會でも收容し切れず

夜警團を組織

新なる用意の下に構 を集機とし、ごに を発性を以て配合し がの操作を以て配合し ができた。

味色作良滋養力偉大

無比の天然就都

强壯補脫與舊作用卓絕

大川三十日かばて野人を残に係る災寒陽雅

往來

〇ミツワ石嶮本舗

人部隊を以つて

したら

經費倒れ 島本大隊長物

防備隊と激戰中 邦人の安否氣遣はる

公安除敗る

契約場の

美味滋養の强壯飲料應二化學工業博覧合銀牌關聯東京博覧會優良國產實牌院

.44

辜

0 #

で内語出

0 张斯

金濱拾五圓

谷 津

ラジオ電泳

規那鐵葡萄酒

0

の滴 ◆南京虫軍全滅

(1) all. 咒 大店本 連

行 能可多伊安康語

- 店商の等吾 石炭商·倉庫業 外の服洋紗羅 千代田生命保險相互合社代理店 滿 鐵 貯 炭 場 清

元商

諸 を寄立制度一たしまめ始か いる下製比例を設備さ物品 可蒙哥市順康 商野

星販 **三** 吉

山羊の乳

官見、病者、虚弱者

維順市 乃木町三丁 **唯洋** 三服ル店

洋服附屬品非如類一式

季節向---御來客に 新味と---御手軽 話七大番

旅 順 商

御申越次館進呈 カの前の本書をある

8,40

直接販賣店規定御申込次第送呈

店

內室

治安維持

新義州の飛行場

然よりかの影響を思うてきていて、 る、事さなり為緩寒魔様地館の質 ・除事の手に依りて大機嫌が行は、の像宗書地も称二十餘組に上る街 ・原事の手に依りて大機嫌が行は、の像宗書地も称二十餘組に上る街 二萬數千坪の大飛行場

擴張工事に着手

奉天に現はる

救濟中止

奏效頗る確實なる のミツワ酸蟲液 避に使されたる場合に用いて突效確實 蜈蚣、蠍、守宮、蠑螺、蛇、蝮、等趣で 撃、蛟、蛟、野、蛇、虫、等趣で

10:

***** ツワ 制海青 をツワ河南町青

和大達

大連市山東町一〇大連

山

羊

牧

0 五 四

9

松布要

ナワ

明界·兒幼·兒乳 程中通車電影達包計畫力 院醫井幡 皆九五八四語電

Waterman's Ideal Fountaineen

O+O+O+O+O+O+O+O

制汗制臭を兼ねたる收飲性腋臭藥

ショック腋臭薬

10:

1100

共他汗多き、心

或ひは臭き病症

即ち手汗、

足

とツワ婦人巫楽

ミツワ楽 毛液

まツワ際の乗

展以下よろし、東京省は一部に品切の節は本幅より

资務保收會以大建安店

丸見屋商店

話三〇五番

【金州】金州名跡の一つに載へらる。に至った金州、町の本新岩塚 一て製に本社に於て撃場とた出航版 ・大及駅採館に汲るべき地間のなめさめつ ・大を駅採館に汲るべき地間のなめまりつ ・大き送の輸送派を明出たの ・大き送の輸送派を明出たの 慰問袋を募集 中の大学のでは、 大学のでは、 はずいなが、 はずいなが、 はずいながなが、 はずいながなが、 はずいなが、 はずいなが、 はずいなが、 はずいなが、 はずいなが、 はずいなが、 はずいなが、 はずいながな 孫總理記念週 吉 林

で輸送

慰問袋を無料

機關區記念日

殿を取扱る事さなつたが年齢は三五の房店郵便局にてば今回小児の保

外科內分淡病

大胆はり感謝に塩へず不 質一間に代り離んで何酸 、長非弊緊署長 、長非弊緊署長

小兒保險取扱

民會協議會

縣政府委員會

小學校運動會 まて、又壁の塗りやへも下部の値 かな成で三年以上の希望者にやっ で記った職で岩りないとの希望者にやっ

英家 相々わり 英家 信徳町一三五妻7 保徳町一三五妻7

お宅で 一時間器

大連市岩代町十香油



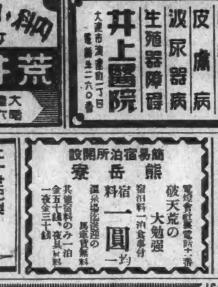


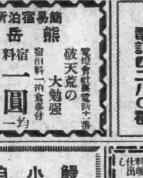
中野

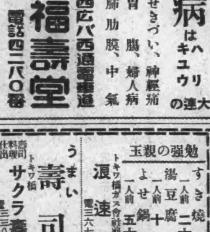
飲梅

-DUI大電·五二即野吉連大



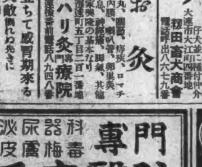














ターオイル 版 修 を タイヤー 版 修

通引

吉光





光 日

满荫

哈爾濱の火事

では、 一般が悪いでは、 一般が悪いで、 が美の後継ぶ。 は一般が悪いで、 が大きないが、 でので四日午後二時四分替列車に でので四日午後二時四分替列車に であるさ

軍隊より感謝

姐さんの奇禍

艾家 傳來町十一番地質廿八個

『安東』新森州第二大院本部の安 『安東』新森州第二大院本部の安

鄉軍警備解除

総山地が事務町では來る五、六、 本の三日間に亘り総山全市の使用 井戸の水質秘管を製飾するが井戸 が有着にもて希望の向は五日まで

井戶水質檢查

高女の運動會

秋季運動會を開催する

不用 品親切る

新古 官野町二三 電野町二三

一中の運動會

富永次長歸鞍

野文 メイビスト ・ 大連大山通り 小林又七支店 ・ 大連大山通り 小林又七支店 ・ 大連大山通り 小林又七支店 ・ 大連大山通り 小林又七支店

兵站司令部

月十年六和

施に が を の下に ので に ので が が に に に の に に の に の に に の に に に の に 。

●大】今回の日支銀突事件で最高 一番乗りに軸せつけ報画認忠 一番乗りに軸せつけ報画認忠 一番乗りに軸せつけ報画認忠 一番乗りに軸せつけ報画認忠 一般で名譽を派気に廻じたが、そ 一般で表する響をがりた。 一般で表する響をがりた。 一般で表する響をがりた。 一般で表する響をがりた。 一般で表する響をがりた。 一般で表する響をがりた。 一般で表する響をがりた。 一般で表する響をがりた。 一般で表する響をがりた。 一般で表する響がである。 一般で表する。 一般である。 一般でな。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一を、

か概太観古楽は生前多趣味な人だ で大郎で大郎寺は谷が郎に取り 歌のもの気からす今回郷太家から 様に其中の一千鵬を民會に都附し たので民會では故人の織い側ぶ吟 の民會内に権太郎会職者館を終散

震響察署では十四、五の職日浦 一部時種痘施行で

天帆。高條統

お使紙は

新モ大古ー

算盤の御用へ

留守隊慰問袋

軍隊から謝電

十川院高・官大等に墜続されたさ・電陽野終戦と呼続長山帯軍氏は三

長山警視陞叙

戦死者の

五日奉天で告別式執行

遼陽有權者數

がトる兄童成績品の販売 個日の職日に取り同校において際

満日案内

读店 市內目的

慰問金を贈る

權太記念文庫

者は名海作成歌時八百六十一名为 のたが九月紀日送の報出者三十一 名選輯板を行使し得る日限送(九 月二十八日)に戸殿都小完成せさ 名者九十一名あり結局七百三十九

動檀職員謝恩

議店 総店 のカバニ のカバニ のカバニ のカバニ のカバニ の数所 に の数所 に の数所 に の数所 に 1 か 転換 中 に 1 か 転換 中 に 1 か に

日四

本願寺慰問使

を開発を関すべく目下歌祭歌に を関すると、八の曜日に聴り定 を関すると、八の曜日に聴り定 を関すると、八の曜日に聴り定 を関すると、八の曜日に聴り定 を関すると、八の曜日に聴り定 を関すると、八の曜日に聴り定

一耶、高州司 中华以上勤城者 作品丑太郎、野問雅人、越河末 亦勞者 亦勞者 亦勞者

質衣 表 日

古本神田書房神田書房が一本神田書房が一本神田書房が一本神田書房が一本神田書房が一本神田書房が一本本語東海が一本本語東海が一本本語東京の一本本語東京の一本本語東京の一本本語を表示される。

塵紙 辯影

白明 流激光

奉

春な水では一般では、 一般を表現した。 一般を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を、 一般を表現を、 一般を表現を、 一般を表現を、 一般を表現を、 一般を表現を、 一般を表現を、 一般を表現を、 重要資料公開 ルピン 慰問金を寄附

でせん、#1の殿を遊ぶのでかり、 乗行たなら場高全部を軍ぶ整間の のため成績もが不良であったが天候不政 のため成績もが不良であったが天候不政

「無力」大様線が立った。 大なは、高地の一般を発生して、 長の一般を表現して、 長の一般を表現して、 を以て、たい、本紙を通じて何で、 を以て、たいので、 を以て、たいので、 を以て、たいので、 を以て、たいので、 を以て、たいので、 を以て、たいので、 を以て、たいので、 を以て、たいので、 をいるでもので、 をいるで、 をい 前がより来た速東運送店の管験自 前がより来た速東運送店の管験自 がは、対象を速車外山洋行前に放て ができる。 一〇大戦人力車に乗びが木町 がは、対象を速度がある。 がは、対象をでは、大阪 では、対し、大阪 では、対し、大阪 では、対し、大阪 では、大阪 でな では、大阪 でな でな でな でな でな でな でな でな でな

瓦 房 店 コンは二日午前一時無所家出ならい。 一ンは二日午前一時無所家出 管内三加密食徒 無断家出 管内三加密食徒

☆が監破受練教諭も必 ▲月見町五 中島斗一次女秀子像 (一)一日死去 の事 見地から家山郷電職 見地から家山郷電職

家政婦 察爾 與 身元確實 一日泊込壹與冊錢 即刻派遺 西公園町五七 即刻派遺 西公園町五七 年乳 パタークロ て法 ボーズ

漢述町一丁目裏通

動山大市連大 店支七又林川は 一介一大条代語を 强力

足の痛む側方律 主風呂崎 先生創製 ジ、あんぶく

中央試驗所御發明肝油入

屋

大連市信濃河市場前電話七〇八七番

子護排除 医订

ンパロ西森

U

家政婦(海崎派遣)

胜

教 物 物 物 形 形 形 形 形 形 長

引越荷造

金州一定期二回

大連市武蔵町七 増田貨物自動車運送部 電話七三七〇番

信濃町一三五

病

邦文 大連市中が

甾 音器 電腦九四三番

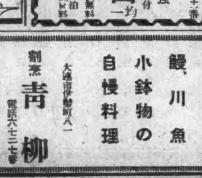


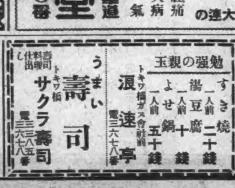
整田前

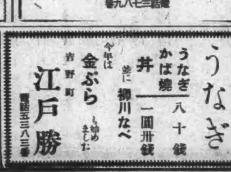
重西連大

1











タ

は

景品

熕

萬

開原大街

野田洋品店 (海藤長衛門

>0<

六

松島商店支店

四大

太

==

対の一なり

四一四九

かぎや商店

营口新市街花園町

一三九 三九一

三二

大連市三河町

石井金物店

六三六三

五三七八 BOHIII

瓜順市乃木町

大連市磐城町一工

福田屋金物店

七五四五九

大連市榮町一五

五九四七 大六八一

四九六六 三人へ七

品お買上げ

の時に直ぐ

多一百 或 拾 五 本等 百 或 拾 五 本

流風流百波舒正本

わかる

家 庭 を

明る

製造元創業滿 とんな有煙炭を焚いてもどんな有煙炭を焚いてもどんな有煙炭を焚いても 十五周年記念

ブートス級高種 五 小 大

元

店

各地特約店 久保田洋行 ■二10<五山城屋商店 ■ 四六二 14011

保 **港四川州川・中四川〇巻**

滿洲總代理店

大連會合市

(日曜日)

大連々館職民では既報の通り二日 標準が減遂に修移の構造方と、上において臨時報者を開催し合資 が敵へ「職職」は職業を飛む上において臨時報者を開催し合資 が敵へ「職職」は職業を飛む上において臨時報の強力とは

が配へ膝壁越は嫁敝を彩むる

出前还泡

全体 1.30

食ぎさう菜ニハカナモ・日丁三日丁連は

に決定し午後三時散會

解散を一

可決

きのふ關係方面に請願

台資會計連鎖商店

頁族院議員の

人の日程

者いた一行

トネテル量印献車にて

撞球ってき

滿鮮視察團

ら二日夜來連

名の組に分れて採出の大線を押立しよって労戦の餘地なるの組に分れて採出の大線を押立したがられた大者場も「勝東二日費」昨日来採出ポスター門會に移つたが元所願

合地で活

在滿邦人の希望を訴へて

全國の輿論を喚起

遼の邦人

が軍應接に出動 吸内に入つて掠奪放火 に馬賊來襲 /安否不明

へられた戦人の被害中

男士の遺骨

文那留學生

秘退學屆を提出

陸軍士官學校の百七十餘名

きのふ瀬川校長に

や支那人達の迫害を 被等は被避除の非婦

各鐵道の 運轉現狀 不通は一部分

京來、四次、常然、古史、古 齊射撃に

新山浦州事館に竹館と 新山浦州事館に竹館と 新山東八十四名、二十四 第一十四名、二十四

の機動なあたへて次の決論ななし

對支問題の 全鮮大會

六大學リーグ

偵察機爆彈を投下

山城鎮市街に密集

(京城特曜三日雅) 野支間郎に関

廣東の排日

示威運動

邦人經戒嚴重

四人對一で 立教優勝 對法政決勝戰

青聯の代表者 手配の行違から

同志討ち 全協系極左孙子檢學に際し

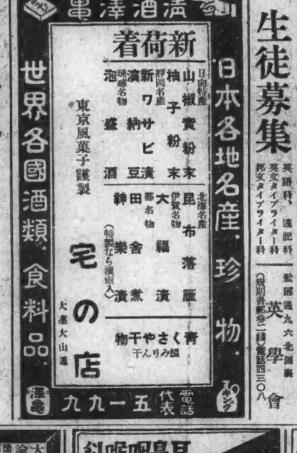
ンクキ

保護事部長が他警察数の過費を持めて大阪子一環に 会協系模左分子の大威等を行った が、その微鍵器中に緊察管局の手 が、その微鍵器中に緊察管局の手 が、その微鍵器中に緊察管局の手 大阪警察界の怪事件 死さして起訴された

個申込衣媒進至)

1.





粧品は

e.

電六六〇六

小寺藥局







大山運六四(永記洋行內)

反日報復心

のふ殿かに

『北平二日登』張摩良氏は昨夜九 大會な際き默勝一分間な駅代すべ ・ 「大會な際き默勝一分間な駅代すべ

生の排日取締

保護し本国に送り伝導する事とな 保護し本国に送り伝導する事とな

一場の脚所を滑し海田 奥へさるため飛艇を聴念したから監督が下を搬到を市 ス、ロビス献氏は飛艇戦争を削りたでので市役所では、大阪とス献氏は飛艇戦争を強い、大阪としたので市役所では、大阪とこれが見からに

ス、ロビス職氏は海巣動物を強い 大変なメリー東京開始を強い 大変なメリー東京開始を強い 大変なメリー東京開始を強い 東京飛行斷念

法廷緊張す

横田少年に絡まる

醫師法違反の公判

定人申請で

金十五圓より金十五圓より

3

自十月三日至十月十八日十五日間

金十

五国より

類離大々的特價提供

船舶檢疫數

ます、此の機を逸せす是非常店へすことになりました御買上げ下さると否とを間はず是非一度御來店を御待ちして居り開業以來日尙淺く皆樣へ披露のため右の如き犧牲的廉價を以て大量の毛皮類を提供致其。の。他、毛、皮、製、品、各、種

大佐夫妻

根御殿二日目の劉麗者は三萬五千 世界野球爭覇 二日目の入場敷 航空母艦で下江

醫院の

秋の大 開催

本日の御買物は浪華洋行

日

流岗

(N)

あなたの財産の二十分の一

大連 304%

「チェ」と、おきは脂をあげた。

三四五六七八九十二三五击 五头七大七日 臨時 孝戰 三子初殿 养上 太前氏

御 轉 宅 トラック大中小何三にても問題に食はせます。 方には無料御届けします。 引越荷物 選明 願書外一切の書式御入用の引越 荷物 證明 願書外一切の書式御入用の

◎樂車貨…三割引、往復通用十四日間 九月一日――向ふ三ケ月間の養生館…部局代(お「人様)六十五額・ 熊岳城温息 割質斷行

湯 飛進物品問屋·結納儀式

度量で 大連市恵比須町五十

8 場馬ルトクド

院醫



大連 同じ彼かり エイクンを

酒口春的女女 元氣で励

110000-11000

お祖父様もお父様もこれで 治つた天下の名楽パンザイ

工藝品です 即法と感じま 銀安の好機 満 鉄 即用

大 痔核、痔寒、脱肛、切痔

間新午後五時

本舗 東京 ◎丸見屋商店

汚垢を洗び落す作用は緩和で、 ます、顔面、 良く地肌を整へる

いので、 和いのが特徴で、良く汚垢を洗ひ落して、後に石鹼分を残さな 同じ化學上の純石鹼でも、作用の強いものこ緩和いものがあり いものを用ふここが肝要であります。この石鹼は特に作用が緩ます、顔面、肌膚、毛髪を洗ひ、之を整へるには、作用の緩和 サッパリこして爽かに、 美しく地肌は整へられます。

殊に絶對無鉛の ウロ粉

思議な程に美しい生彩を發揮した化性が出來て、 を、此石廠で沈ひ整へた地肌に化粧しますと、 ームや化粧下は極く少量な程良くノビノリして、

が地肌を整へるに適し、化粧薬を良くするに、卓

越した優秀なものであることが知れるのであります

品質優秀 價低廉 · 常 盤 號

選送部 電話中二人七番 陸 丸 一 商 會

低崩れせずに永保がします。即ち ミッワ石絵

新設

辻利ビル内 電話匹託切允番 111111

製語五四九六零 大連市三河町四

世界第一の

砂風呂工事實現と

野中正夫氏 三雲大郎氏 三雲大郎氏

藤井印高店進物部

顔面と

要を技術家部氏工學生士工學生士工學生士工學生士工學生士工學生士工學生士工學生士